（添付様式2）

領収書等添付様式【共通】

（令和3年4月分）
（自由民主党）
（水田裕一郎）

整理番号	使途項目		
	調査研究費・研修費・会議費・**広報広聴費**・要請陳情等活動費・資料作成費・資料購入費・事務所費・事務費・人件費		
1	本領収書は、県議会議員水田裕一郎宛のものである	案分率	共通案分率　% それ以外の案分　98% 案分の説明
		備考	県政報告紙印刷費(県政レポート「希望vol. 11」)

領収証

No. 40137

令和3年4月2日

兵庫県議会議員 水田裕一郎 様

¥638,000-

但し 県政レポート希望 vol.11 印刷代金として

現金、小切手、手形（期日　月　日）

上記金額正に領収致しました

松尾印刷株式会社

本　社 〒671-0222 姫路市別所町[illegible]
TEL(079)251-0881㈹ FAX(079)251-0888

広島事務所 〒732-0817 広島市南区比治山町7-30[illegible]
TEL(082)258-3724　FAX(082)258-3725

200

納　品　書

No. 00469342

お客様コードNo. 00052640

〒

2021年　02月　15日

松尾印刷株式会社
〒671-0222　姫路市[redacted]
TEL(079)251−0881 FAX(079)251−[redacted]

兵庫県議会議員
水田裕一郎 様

Page:01　　〔担当:[redacted]〕

◇毎度ありがとうございます。下記の通り納品致しますので御査収下さい。

区分	コード・商品名	数量	単位	単価	金額	摘要
01	0607244　県政ﾚﾎﾟｰﾄ 希望vol.11　A4 4/4 8P*62000部	62,000	部		580,000	

〔備考〕

合計	税抜	税額	総額
580,000	58,000		638,000

区分（売上）01：売上　02：返品　03：値引　04：他

請　求　書

Page:01
No. 00469342
お客様コードNo. 00052640
〒
2021年　02月　15日
松尾印刷株式会社
〒671-0222　姫路市[redacted]
TEL(079)251−0881 FAX(079)251−[redacted]
兵庫県議会議員
水田裕一郎 様

◇毎度ありがとうございます。下記の通り請求致しますので御査収下さい。

区分	コード・商品名	数量	単位	単価	金額	摘要
01	0607244　県政ﾚﾎﾟｰﾄ 希望vol.11　A4 4/4 8P*62000部	62,000	部		580,000	

〔備考〕

合計	税抜	税額	総額
580,000	58,000		638,000

区分（売上）01：売上　02：返品　03：値引　04：他

上記の通り御請求させていただきます。
よろしくお支払いの程お願い申し上げます

振込銀行　[redacted]

口座名　松尾印刷株式会社

（添付様式７）　　県政報告印刷

活 動 報 告 書

※政務活動費の透明性確保の観点から可能な限り具体的に記載すること

議員名	水田裕一郎

活動名	県政レポート「希望ｖｏｌ．１１」の発行

活動概要

発行部数　　６２，０００部

配布方法　　郵送（５９，０５７部）残りは手渡し　※郵送代はＲ２年度充当済

内　　容　　別紙のとおり　県政全般並びに姫路市にかかる県政報告

案 分 率　　紙面面積で９８％案分とする

経費

領収書No	項目・内容	支出額	案分率（%）	政務活動費充当金額
4 — 1	県政報告紙印刷費（県政レポート「希望ｖｏｌ．１１」）	638,000	98	625,240
4 — 2	県政報告紙デザイン代（県政レポート「希望ｖｏｌ．１１」）	121,000	98	118,580
4 — 3	県政報告紙配布用封筒印刷費（長３封筒６２，０００枚）	320,540	98	314,129
合　　計		1,079,540		1,057,949

備考

県政レポート「希望ｖｏｌ．１１」

＊この様式は、「視察・調査活動」、「要請陳情活動」、「県政報告会・要望会等会議の開催」、「研修会への参加」、「意見交換会への参加」、「業務の委託」、「広報紙・誌の発行」を行った場合等、政務活動費を使用した全ての活動について作成する。



ポストコロナにふさわしい未来の構築を、やりぬく！

新型コロナウイルス感染症がいまだ猛威を振るい続け、世界全体がコロナに負けない新たな社会づくりへの転換を迫られています。何より、自らも感染するリスクにさらされながらも昼夜を問わず日々懸命に対応に当たっていただいている医療従事者の方々、新たな生活様式「ひょうごスタイル」を取り入れ感染予防にご協力いただいている県民の皆様に御礼を申し上げます。

私は、昨年５月より県議会自民党議員団の政務調査会長として、会派の政務調査活動や未来志向の重要政策提言の取りまとめ、令和３年度当初予算編成にかかる要望等々、貴重な経験を積む機会を得て慌ただしい日々を送ってまいりました。そのような中におきましても、第352回12月定例会では兵庫県議会自由民主党議員団を代表し、激動の令和２年を締めくくる最初の質問者を務めさせていただきました。

これからの兵庫は、コロナ禍で顕在化された課題や変革の兆しを適確に捉え、ポストコロナにふさわしい未来を切り拓いていかなければなりません。県民が将来への夢や希望を持ち続けられるような社会を構築していかなければなりません。「新型コロナウイルスの感染拡大防止と経済活動の両立」という課題がどれだけ困難であっても、阪神・淡路大震災のあの甚大な被害を乗り越えて創造的復興を成し遂げた兵庫なら必ず達成することができるはずです。

代表質問では、そのような観点から様々な課題に対する今後の兵庫の取り組み９項目について当局の姿勢を質しました。ほぼすべての項目に井戸知事から直接答弁を得ましたので、今号の機関紙「希望」で内容をご紹介させていただきます。

なお、井戸知事におかれましては、本定例会最終日に今期限りでの勇退を表明されました。５期20年の長きにわたって兵庫の復興・発展に尽力されたそのご功績に県民の一人として敬意を表する次第であります。

本年７月には、兵庫の新しいリーダーを選ぶ選挙が実施されることになります。

私、水田裕一郎は、任期を残すところ7カ月となった井戸知事と、その後に選ばれる新しいリーダーとともに、『みんなが生き生きと笑顔で活気あふれるまち』『ともに支え合い助け合える善意が循環する心のまち』『経済を活性化させ雇用を創出し、元気なまち』を目指して今年も1年間、精一杯頑張る所存です。どうぞよろしくお願い申し上げます。



令和２年12月定例会での質問項目

❶井戸県政５期20年の総仕上げに向けた取り組み
❷令和３年度当初予算編成
❸二重行政の議論を踏まえた県と神戸市との連携のあり方
❹新型コロナウイルス感染症対策の検証を踏まえた対応
❺コロナ禍の影響を踏まえた今後の少子化対策
❻ポストコロナ社会を担うスタートアップ企業の集積・育成
❼本県の農林水産業にかかる将来ビジョン
❽「二酸化炭素排出2050年実質ゼロ」に向けた取り組み
❾更なる県土の強靭化を図るための取り組み

質問① 井戸県政５期20年の総仕上げに向けた今後の取り組みについて

井戸県政の総仕上げに向けた来年度当初予算の編成作業が本格化する。就任当初から今日まで、どのような覚悟で県政運営に取り組み、その成果をどのように自己評価しているのか、そして、歴代知事の中で最も長い期間にわたって県民からの信任を受けている知事として、その期待に応えるため、今後どのように取り組んでいこうと考えているのか？

兵庫の事情 兵庫の知事選挙は来年7月に実施される予定で、井戸知事の残り任期もあと半年余りとなりました。自民党県議団では、これまでの井戸県政について、多選や高齢への批判・不安、施策面でも地域創生や長期ビジョンの推進などに関する課題・問題点を指摘する意見があるものの、その評価には総じて高いものがありました。特に①阪神・淡路大震災からの復旧・復興や防災・減災対策、コロナ感染症対策といった安全な社会の構築、②県民の参画と協働の推進、③行財政構造改革推進による行財政基盤の確立、④地方分権の推進―といった項目で高く評価しています。井戸知事が県政史上最長の5期20年という大きな節目の最終盤を迎えるにあたり、「総仕上げ」に向けた井戸知事の意気込みと、我が「ふるさと兵庫」が今後歩んでいくべき道筋についてどのように考えているのか、改めて現時点での率直な見解を確認しておく必要があります。

井戸知事 この5期を振り返ると、就任した平成13年当時は震災からの復旧復興計画の半ばの段階で、生活復興、産業復興、インフラ復興、3カ年緊急計画の後の本格的な取り組みに向かう時期にあった。あわせて、新しい兵庫づくりをめざして21世紀兵庫長期ビジョンのもと、県民とともに歩む参画と協働の県政を推進していくことが課題であった。

このため、1期目は震災からの創造的復興に取り組み、復興計画の目標の10年を概ね達成することができたと考えている。2期目は、全国からの支援に感謝する「のじぎく国体」を県民の協力のもとに成功することができた。3期目には復興過程で疲弊した財政を立て直す行財政構造改革に取り組んだ。厳しい財政状況下でも、経済雇用対策、防災・減災対策、福祉・医療基盤の充実など、県民ニーズや時代潮流を捉えた施策を展開できたと考えている。4期目は地域創生への挑戦もスタートさせた。この間、台風や土砂災害など大きな自然災害が連続したが、その復旧・復興過程を通じて県土の防災力を向上していった。

そしてこの5期目。県政150年の節目を迎え、「2030年の展望」により次なる時代の兵庫の姿を描き出し、長く取り組んできた行財政構造改革も一応の成果を上げることができた。

しかし、震災25年を経て、復興の先のステージに踏み出そうとした矢先のコロナ禍で、県政は新たな試練を迎えている。未曾有の大災害など多くの苦難を乗り越える度に力強く立ち上がってきた経験を再認識し、自信を持って未来に目を向けていく時ではないか。そのためにも、まずは現下の新型コロナ対策と県内経済の回復に全力を挙げる。そして、コロナ禍がもたらした社会変革の兆しを的確に捉え、情報ネットワークの強化や地方回帰の定着など、地域創生の取り組みを加速化させ、人や企業の流れを兵庫へ呼び込む。新しい長期ビジョンを策定し、県民の夢を実現する新たな兵庫づくりに取り組んでまいる。任期は残り８カ月となったが、ポストコロナ社会を先導し、活力を保ち続ける兵庫を次世代につないでいけるように、誠心誠意、全力で取り組む。

質問② 令和３年度当初予算編成について

我が会派は来年度当初予算編成に対する申し入れとして、①新型コロナウイルス感染症による影響への総合的な対策、②力強い兵庫経済の再生、③兵庫五国の「地域創生」の実現、④「県民総活躍社会」の実現、⑤災害に強い兵庫の実現、⑥兵庫の未来を切り拓く政策の推進―を最重点項目とする提言を知事に提出した。令和3年度は極めて厳しい予算制約だが、震災を乗り越えた兵庫だからこそやり遂げられる。地域が活力を持って自立し、県民が将来への希望を持ち続けられる明るい未来を構築するために、どのような方針で来年度当初予算の編成作業を進めていくのか？

兵庫の事情　令和3年度の当初予算編成もいよいよ大詰めを迎えます。しかし、コロナ禍の影響は相当大きく、税収も想定より約2千億円減となる可能性があります。当然、本県も仕事の進め方や行政サービスのあり方など行財政全般にわたって選択と集中を徹底していかなければなりません。税収不足と地域経済を支えるための財政支出が重なり、どこの自治体も来年度予算をどのように組むべきか頭を抱えているところではありますが、私は、この苦しい状況だからこそ知恵を出し合い、やり方を工夫しながら、希望あふれる兵庫の実現へ着実に歩み続けていかなければならないと考えます。

井戸知事　11年間の行財政構造改革により収支均衡を達成し、震災25年を経て、令和時代の本格的なスタートを切ろうとした矢先に、コロナ禍という大きな課題が我々に立ちふさがっている。緊急事態宣言以降の消費低迷や景気悪化に伴い、令和２年度に続いて令和３年度の県税収入はさらに大幅な減収が見込まれ、社会保障関係費の自然増や震災関連県債の償還なども続くため、本県の財政環境はこれまで以上に厳しさを増すと予想される。

こうした状況を踏まえ、令和３年度の予算編成では行財政運営方針に基づき、選択と集中にこれまで以上に取り組むことが必要だ。さらに緊急・臨時的な対応として、シーリングの強化や事業の抜本的見直しを行い、スクラップ・アンド・ビルドを徹底しなければならない。国に対しては、一般財源の確保、減収補填債の拡大など地方財政措置の強化を強く要請している。

このような厳しい財政状況であっても、新型コロナが浮き彫りにした新たな課題や価値観に柔軟に対応していかなければならない。ポストコロナ社会を見据えた先駆的・先導的な施策にも積極的に取り組んでいく決意だ。

まず、情報化・デジタル化を支える情報基盤の整備・強化を行う。次に、分散型社会の要請や地方回帰の機運を捉えた地域創生の加速化を行う必要がある。さらに、起業・創業の活性化による本県産業の新たな強みを創造する必要がある。これらに重点を置いた新規施策を検討している。

自民党をはじめ、各会派からの申し入れを十分参酌し、県民が将来への希望を持てる社会の創造につなげる施策を展開するための予算を編成してまいる。

質問❸　二重行政の議論を踏まえた県と神戸市との連携のあり方について

本県と神戸市との関係については、以前は「仲が良い」という状況にはなかったと言われているが、近年、特に久元市長になってからはお互いが調整・協力し合いながら良好な関係を保っていると私は理解している。仮に神戸市が特別自治市に移行して税の帰属が県から神戸市に移ってしまうと、神戸市内を管轄する神戸県民センターにおける相当な額の税収が減ることになり、県政運営に大きく影響することは必至。本県と神戸市の今後の連携のあり方について、現時点での知事の見解は？

兵庫の事情　国内の大きな注目が集まる中、「都構想」の賛否を問う大阪市の二度目の住民投票は反対多数で再び否決となり、同市は政令指定都市として存続することで決着しました。しかし、府と政令市の二重行政の問題や成長戦略がクローズアップされたことにより、大都市制度のあり方が今なお大きな議論を呼んでいます。

全国の20政令市でつくる指定都市市長会は、政令市の権限を強めて道府県から独立する「特別自治市制度」の早期実現に向けた法整備を国に求めると同時に、「特別自治市制度」の立法化を目指して素案の策定や国への提言を行う「多様な大都市制度実現プロジェクト」を設置、プロジェクトリーダーには久元神戸市長が就任しました。

かつて総務省の自治行政局長を務めた久元市長は「二重行政を究極的に除去するには、政令市を解体して特別区にするか、政令市の権能を強化し特別自治市にするかのどちらかになる。特別自治市も制度として用意されるべきだ。県市協調を進める神戸市がすぐ特別自治市になる必要はないが、将来的には目指すべき」との考えを示しています。「特別自治市」を推進するプロジェクトリーダーとしての立場もあり、神戸市の今後の動向に人々の関心が集まっています。

井戸知事 もともと県と政令指定都市は、基本的に県の事務のうち社会福祉と社会資本整備の事務を中心に分担しているので、その限りで二重行政が生じる余地はない。産業、文化などの分野では、重なることが考えられるが、本県と神戸市の間では大きな重複は生じていないと考えている。逆に本県は、例えば、医療産業都市の推進、北神急行線の市営化、神戸空港の活性化などで神戸市に協力して取り組んでいるほか、新長田合同庁舎における税や公営住宅部門の連携による行政サービス向上なども実現してきた。

ご指摘の「特別自治市」は、県の区域に属さないこととなるので、区域内での施策の重複は生じないことになるが、今般の新型コロナウイルス感染症への対応や南海トラフ地震などの大規模災害への対応といった広域的な課題に対して、市町域を超えた事務執行や市町間の連絡調整体制の構築が円滑に確保できるかなど課題が多いと考えている。

加えて、現在の県税を含め区域内の全ての地方税が特別自治市の収入となる可能性があり、そうすると周辺市町における本県の行政サービス機能に支障が生じるといった懸念もある。

今後、本県としては、知事・市長等で構成する兵庫県・神戸市調整会議などを通じて十分に連携するなど、新たに生じる行政課題に対しても県・市協調により取り組んでいく。

質問④ 新型コロナウイルス感染症対策の検証を踏まえた今後の対応について

新型コロナウイルス感染症に対する効果的・効率的な対策を実施するとともに、国への提案や新たな感染症への備えにも活かすため、本県では過日、8月末までの県内感染状況や取り組んだ対策について分析・検証した第1次報告を公表したところ。多くの職員が多大な労力を割き、苦労して作り上げたこの成果を、今後どのように活用していくのか。

兵庫の事情 新型コロナウイルス感染症の第3波が襲来し、1日当たりの新規感染者数が過去最多を何度も更新する事態に陥っています。兵庫でも11月に入って感染者が急速に増加し、警戒レベルが5段階のうち最も深刻な「感染拡大期Ⅱ」（1週間移動平均40/日人以上）にわずか数日で移行、その後も新規感染者が急増する事態となりました。こうした状況から、本県は11月20日、5段階の最高レベルを超える「感染拡大特別期」に入ったと発表し、危機レベルをさらにもう一段階引き上げています。感染の収束が見通せない状況の中、この第3波にインフルエンザの大流行が加わるようなことになれば、地域を支える医療体制も崩壊しかねません。そのためにも、未知のウイルスと闘う中で日々蓄積されてきた知見や経験を踏まえ、実効性の高い対策を着実に実施していくことが極めて重要です。

井戸知事 医療・検査体制、社会活動制限や事業活動支援など15分野にわたって全庁を挙げて検証し、有識者の感染症対策協議会の意見も聴いた上で10月に第１次報告として公表した。

有効であった対応として、「対処方針」に基づく総合的な対応に加え、原則全員入院「自宅療養者ゼロ」を堅持していること、全国に先駆けた入院コーディネートセンター（CCC-hyogo）の設置・運用、医療資材の医療機関と本県との相互備蓄などが挙げられる。

他方、教訓及び今後の課題として、感染状況に応じた機動的な病床の確保や検査体制の拡充、時宜に応じた外出自粛や休業の要請のあり方などが挙げられており、順次、その後の対応に生かしていく。

現在、陽性者が週平均100名を超える状況が続き、感染拡大特別期が継続している。このため、入院病床は100床増やして計750床程度を確保、宿泊療養施設は200室増やして計900室程度を確保するほか、PCR検査能力は1日2,900件へ拡充、季節性インフルエンザの同時流行を見据えた928カ所の発熱等診療・検査医療機関の確保も実施した。また、保健師バンクの設置や庁内の応援職員派遣による保健所体制の強化などにも取り組んでいく。

休業要請など社会活動の一律規制は、感染拡大防止に一定の効果があった一方、地域社会や経済への影響が相当大きかったという教訓を得たことから、感染拡大地域への不要不急の往来自粛や、飲食店での「４人以下の単位」の活用の要請など、ターゲットや施策を絞った対策を推進していく。

これらの対策に加え、医療・検査体制のさらなる充実や、感染対策に関する分かり易い情報発信に取り組み、県民の理解と協力を得ながら、感染拡大防止と社会経済活動の両立を図っていく。

質問⑤ コロナ禍の影響を踏まえた今後の少子化対策について

少子化政策は、例えば保育所を建てるだけではなく、休業手当の充実や育児休暇の取得促進、さらには県独自の在宅育児手当制度の創設など、夫婦が理想の子ども数を持てるよう実効性を高める抜本的な改革実施に舵を切るべきだ。コロナ禍の影響を踏まえた今後の少子化対策について、「ひょうご子ども・子育て未来プラン」で県民にコミットした目標達成に向け、今後どのような実効ある少子化対策を推進していこうと考えているのか？

兵庫の事情

県内市町で受理された妊娠届の件数は今年4月から7月の4カ月間の合計で12,110件と、前年比12.4％もの減となりました。理由として新型コロナ感染拡大による出産環境の変化や経済的な不安が挙げられていますが、気がかりなのは下落率が全国平均8.7%減に対して兵庫は実に3.7ポイントも高くなっていることであります。このままいくと、来年の県内の出生者数は過去最低だった昨年の38,658人をさらに大きく下回ってしまいます。

本県は「ひょうご子ども・子育て未来プラン」（令和2～6年度）で「合計特殊出生率1.41を5年間維持、出生数は5年間で18万人、待機児童数ゼロ、婚姻件数を5年後に2万7千件にする」といった数値目標を設定し、地域団体・NPO・企業や市町とも連携して少子対策・子育て支援に取り組んでいるところですが、計画初年度から早くも目標達成に黄色信号が灯り始めていることを危惧します。

金沢副知事 国の調査では、感染症拡大前に比べて「家族の重要性をより意識するようになった」と答えた人が約半数にのぼる。これを契機ととらえ、結婚を希望する人たちには「スマホを活用した婚活システム」の利用促進を図り、婚姻数の増加につなげたい。

また、別の調査では、夫の休日の家事・育児時間の長さと第2子以降の出生状況とに正の関係性が顕著であることから、「父親の子育て応援カフェ」や「育メンスイッチセミナー」を開催して男性の家事・育児への参画を促進し、夫婦の希望する子ども数の実現につなげていく。

一方で、男性が育児しやすい環境整備のための産休・育休に関する国の厚生労働審議会での議論を注視していくとともに、在宅育児手当の創設を国に提案している。

引き続き県単独で第１子や0～2才児からの保育料軽減事業を実施するほか、国で拡充を検討している不妊治療費助成制度により妊娠希望の夫婦を支援するなど、「ひょうご子ども・子育て未来プラン」の目標達成に向けて一つひとつの施策を着実に取り組んでいく。

質問⑥ ポストコロナ社会を担うスタートアップ企業の集積・育成を

SDGsの課題解決に取り組む国連プロジェクト・サービス機関の「GIC（グローバル・イノベーション・センター）ジャパン」が、アジアで初めて、「起業プラザひょうご」に併設される形で神戸に開設された。相乗効果で今後、兵庫から優れた企業が次々と起業・創業されることを期待している。ポストコロナ社会を担うスタートアップ企業の集積・育成にどのように取り組んでいくのか。

兵庫の事情

最近、「スタートアップ企業」というフレーズをよく耳にするようになりました。スタートアップ企業とは、技術革新を起こして短期間のうちに圧倒的な成長率で事業を展開する企業のことで、ＩＰＯ（新規株式公開）やＭ＆Ａ（合併と買収）といった出口戦略を持っていることが大きな特徴だそうです。今や世界屈指の大企業となったGoogleやAmazonも元々はスタートアップ企業でした。これまで兵庫では起業・創業を目指す人に対し、助成や貸付といった資金支援だけでなく、事務所機能や交流機能を備えた拠点施設「起業プラザひょうご」を開設するなど様々なスタートアップ支援を実施してきました。また、今年度は「起業プラザ」を三井住友銀行神戸本部ビルで移転リニューアルさせ、姫路市と尼崎市でエリア拠点も開設しました。

井戸知事 革新的な技術や優れたビジネスでSDGsをはじめとした経済･社会の課題解決に取り組むスタートアップへの期待は大きい。コロナ禍の閉塞感を打開するうえでも、スタートアップのもたらすイノベーションはこれまで以上に重みを増している。

スタートアップの育成に向け、本県では３つの戦略的取り組みを進めている。第一に、起業に挑む者の裾野拡大である。平成25年度の女性起業家支援事業を皮切りに、若者、ミドルなどを加え切れ目なく、補助･融資･販路などで計926人を支援してきた。

第二に、創業後の事業構築期でのビジネスを育む場や資金供給など、成長に必要な資源のサポートである。従来、起業プラザが、そうした情報や人材を繋ぎ、事業を育む場を担ってきた。本年度、これを移転再整備し、同時に姫路･尼崎に拠点を設けて大幅に強化した。また、事業歴は浅いものの成長可能性の高い起業家向けの新たな投資ファンドの立ち上げを現在準備している。

第三に、グローバル視点の涵養である。県内大手も元をたどれば小さな一歩から踏み出し、世界で揉まれ成長を遂げてきた。人口減少下の今日、海外起業家と伍する視点がより求められる。GICが兵庫の起業家の刺激や学びになるよう、プラザとGICの連携を考えていきたい。

本県の開業率は、関西では大阪と並んでトップ、全国的にも高水準にある。加えて大阪より廃業率が低く、事業継続の適地であることを示唆している。県民のチャレンジ精神と各般の取組による下支えが相まってのものと捉えられるが、起業立県ひょうごの取り組みは緒に就いたばかりである。国の指定を受けたスタートアップ･エコシステム･グローバル拠点都市も活かし、ポストコロナを切り拓くスタートアップの一層の集積に注力する。

質問⑦ 本県の農林水産業にかかる将来ビジョンについて

本県は昨年度から「ひょうご農林水産ビジョン2025」の改定作業に着手しており、先日は2021年度からスタートする10年間の農林水産政策の指針「ひょうご農林水産ビジョン2030」の素案がまとまったところである。新ビジョン策定に当たっての基本的な考え方と、本県農林水産業が目指すべき将来像、そこに至る道筋を現時点でどのように思い描いているのか？

兵庫の事情 多様な気候と風土から「日本の縮図」と言われる兵庫では、黒毛和牛の代名詞である「但馬牛」や酒米の王様「山田錦」をはじめ、瀬戸内海のシラスや海苔、日本海の松葉ガニなど、高品質のすばらしい産品を世に送り続けています。しかし、コロナ禍で落ち込んだ外食需要などの回復時期は一向に見通せず、兵庫の農林水産業は厳しい状況に直面しているのも事実です。農林水産業は人の命と文化、そして地域経済の根幹をなすものであり、地域活力を維持していく上でも極めて重要な位置を占めていることは言うまでもありません。何としてでも、将来に渡って持続的に支え、発展させていかなければなりません。

井戸知事 ひょうご農林水産ビジョン2025では、五国の多様な気候風土や都市近郊の立地を活かし、力強い農林水産業の展開に重点を置いて農林水産業の基幹産業化に取り組んでいる。その結果、トマトなど収益性の高い施設野菜の生産量が増え、法人化した経営体も増えた。また、神戸ビーフや「ぼうぜ鯖」などブランド産品も販売が拡大するなど成果が生まれている。

しかし、農業従事者の減少や高齢化はさらに進み、担い手への農地集積も伸び悩むなど構造的な課題が解決できないまま、農林水産業・農山漁村は大変厳しい現実にさらされている。一方で、スマート技術の急速な発展や、新型コロナを契機としたネット販売の急拡大、テレワークの拡大や地方への移住の関心の高まりなど、追い風となる情勢変化も見られる。

このような中、新ビジョンでは、農林水産業・農山漁村地域の持続的な発展を基本に、まず、地域の経済と雇用を支える農林水産業が展開されるとともに、二つに安心して暮らせる活力ある農山漁村が創出され、三つに県民が「農」の恵みを享受し、健康で豊かな暮らしを実現している姿を将来像として描き、その実現に取り組むこととしている。そのためには、スマート技術の現場実装の推進、リモコン式草刈機、搾乳ロボット、森林クラウドシステム、漁場環境情報システムなどの開発整備を行っていく。

また、担い手や兼業農家が地域農業を支え合う協働体制を確立し、ECサイトなどインターネットを使った市場も拡大していく必要がある。さらに、神戸ビーフや、県産ブランド米、日本酒などの輸出促進、ため池整備や治山など防災・減災対策、農福連携などによる地域人材の活用や定住・二地域居住を着実に進めていく必要もある。これらにより、地域の活性化と農林水産業の振興を進めていく。

質問⑧ 「二酸化炭素排出2050年実質ゼロ」に向けた取り組みについて

言うは易し行うは難し。宣言するだけなら誰にでもできる。大切なのは県民に約束したことをきちんと実現することだ。「二酸化炭素排出2050年実質ゼロ」という大きな目標実現に向け、今後どのような取り組みを、どんなスケジュール感のもと実行に移していこうと考えているのか？

兵庫の事情 菅総理大臣は国会での所信表明演説（10月26日）において、温室効果ガス排出量を2050年までに実質ゼロとする目標を国内外に宣言しました。本県では国に先立つ9月29日の本会議において、井戸知事が「2050年に二酸化炭素排出実質ゼロを目指すべき」と表明したところです。近年、激甚化・頻発化する豪雨や暴風等の要因の一つとして、地球規模で排出される温室効果ガスによる地球温暖化が挙げられています。この夏も記録的な猛暑となり、気温が何と40度を超えた地点も複数ありました。私たちは将来世代に対しても責任を負わなければなりません。快適で住みやすい環境を将来世代に引き継いでいく、決して将来世代に負の遺産は残さないという覚悟を、今現在、地球上に存在する者全てが共有し、高い危機意識を持って本気で取り組んでいかなければなりません。

井戸知事 菅総理が所信表明で成長戦略の柱に経済と環境の好循環を掲げ、「2050年までに温室効果ガスの排出をゼロにする」と宣言したことは、本県にとっても後押しになると期待している。

脱炭素社会は、産業界での水素還元製鉄技術やCO2回収・利用・貯留技術などの実現、全ての建物のゼロエミッション化、電気自動車や水素による燃料電池自動車への全面転換、再エネやCO2フリーの水素エネルギーが主流となるような経済社会やライフスタイルの構築――が必要と考えられる。革新的なイノベーションが大前提ではあるが、現在の取り組みの単純な延長線ではなかなか達成できないというのが実状だ。

なればこそ、足下から着実なステップを刻むことが必要で、計画改定に3年前倒しして着手する。2030年の温室効果ガス削減目標を10%以上引き上げて35～38%程度にすることを目指し、県環境審議会に諮っている。

CO2排出量の75%を占める産業・業務部門では、条例に基づく排出抑制制度を強化し、非効率な石炭火力発電所の廃止や転換などを含めた削減を促す必要がある。また、県内企業などとともに研究の場を設けながら、グリーンイノベーションの取り組みについても模索していく。

家庭部門では蓄電池や太陽光発電、運輸部門では電気自動車や燃料電池自動車の導入を積極的に進める。地域発の再エネの取り組みを支援していくほか、海でのCO2吸収源としてブルーカーボン（浅場での海藻類の再生強化）につながる調査も進めている。温暖化対策をテーマに「ひょうご高校生 環境・未来リーダー育成プロジェクト」など人材育成にも意を用いる。

「CO2排出ゼロ」という高い目標を立て、その実現に向け、県民や事業者一丸となって取り組んでいくことは、創造的復興を目指して県民総力を挙げて努力してきた本県にとって新たな「挑戦」だ。脱炭素社会の実現に向け、先導的に、そして一歩一歩着実に取り組んでいく。

質問⑨ 更なる県土の強靭化を図るための今後の取り組みについて

令和2年度は国の「防災・減災、国土強靭化のための３か年緊急対策」の最終年度となる。これを踏まえ、これまでの成果を伺うとともに、更なる県土の強靭化を図るため、今後どのように取り組んでいこうと考えているのか？

兵庫の事情　近年、もはや過去の経験が当てにならないことを思い知らされるような激甚災害が頻発しています。また、近い将来には南海トラフ地震が高い確率で発生するとも言われています。激甚化・頻発化する豪雨対策や将来起こりうる大規模地震にどう備えるかは喫緊の課題であり、〝県民の命と暮らしを守る〟という観点からも、国とともに強靭化の取り組みを迅速に進めていかなければなりません。しかし、国の「防災・減災、国土強靭化のための３か年緊急対策」は今年度で事業期間が終了します。この対策は、緊急性が高い課題を短期間で解決するための事業ですが、広い県土全体を見渡せば、まだまだ対策を要する事業が残っているのが実情です。国では来年度以降も継続して取り組むべく、新たな5カ年計画を策定すると聞いています。

荒木副知事　この3年間、国の緊急対策を活用して公共事業778億円、県単独事業303億円、合計1,081億円を予算化し、地域防災力の向上につながる緊急度の高い事業を集中的に実施してきた。治水対策では、姫路市の林田川など108カ所で河川内の樹木伐採や堆積土砂の撤去を完了した。土砂災害対策では、姫路市の別車川下谷川など94カ所で砂防堰堤などの整備を実施した。たつの市の国道250号など24カ所でも道路法面対策、橋梁耐震補強など地震対策を完了した。しかし、近年の激甚化・多発化する災害の状況を踏まえると、時限的な緊急対策だけではなく、抜本的な事前防災対策の強化が求められる。人口や資産が集中して社会的影響の大きい武庫川や市川などの総合的治水対策、福良港の津波対策などに迅速に取り組む必要がある。また、大規模な災害時のリダンダンシー（道路ネットワークやライフライン施設の強靭化）を確保するための山陰近畿自動車道、東播磨道の整備推進、緊急輸送道路の構造強化、さらにインフラ老朽化対策も重要だ。

このため本県では、令和2年3月に改定した「兵庫県強靭化計画」をもとに、今後必要となる事業費の確保、対象事業の拡大について国に強く働きかけてきた。その結果、国においては事前防災の強化などを内容とする新たな5か年計画がとりまとめられ、近々閣議決定される見込みである（※令和2年12月11日に閣議決定）。

今後、積極的な予算の確保に努め、県土の強靭化に資するインフラの機能強化に取り組み、安全安心を求める県民の皆様の期待に応えていく。

● 代表質問を終えて ●

井戸知事と金沢副知事、荒木副知事から真摯で前向きなご答弁をいただいたことで、私自身、新年度のスタートを前に新型コロナウイルスの危機を克服する不退転の決意を新たにすることができました。

私たち兵庫県議会自由民主党議員団の政策目標「もっと好きになる兵庫」を実現し、ポストコロナにふさわしい未来を構築するため、これからも県民の皆様と手を携えながら、議員団の総力を挙げて取り組んでまいります。一層のご支援を何卒お願い申し上げます。

兵庫県議会自由民主党議員団　政務調査会長　水田裕一郎

2020年 活動レポートより



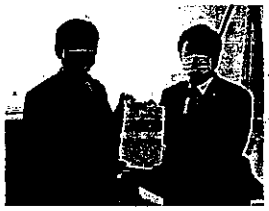
姫路港の港湾整備を国へ要望（1月24日）



産業労働部会で理化学研究所の計算科学研究センターを視察調査（8月28日）



新型コロナウイルス感染症対策に関して井戸知事へ緊急要望を実施（9月14日）





上は兵庫県社会福祉協議会から（9月23日）、左は兵庫県老人福祉事業協会からの要望を受理（10月1日）

「あなたの声を県政に」―― ご意見はお気軽に 水田裕一郎事務所 まで
TEL.079-235-6201　FAX.079-235-6202　ホームページ http://www.yuichiro-mizuta.com/

（添付様式2）

領収書等添付様式【共通】

（令和3年4月分）
（自由民主党）
（水田裕一郎）

整理番号	使途項目		
	調査研究費・研修費・会議費・**広報広聴費**・要請陳情等活動費・資料作成費・資料購入費・事務所費・事務費・人件費		
2		案分率	共通案分率　% それ以外の案分　98% 案分の説明
		備考	県政報告紙デザイン代（県政レポート「希望vol. 11」）

領　収　証　兵庫県議会議員　水田裕一郎　様　No.＿＿＿＿

★　¥121,000－

但　県政レポート　編集・デザイン費として

3年　4月　3日　上記正に領収いたしました

内　訳
[redacted]領
[redacted]額等（　%）

〒670-0955
姫路市安田4丁目33－9
株式会社 播磨時報社
代表取締役 笹間 清豪
TEL 079-281-0545 FAX 079-285-0656

200円
コクヨ　ウケ-56

令和3年　2月　20日

請　求　書

兵庫県議会議員　水田裕一郎　様

下記の通りご請求申し上げます。

項　目	数量	単価	金　額	備考
県政レポートVol. 11			110, 000	
編集・デザイン費				
	税額	11, 000円	税込総額	121, 000 円

株式会社　播磨時報社
代表取締役　笹　間　清　美
〒670-0955　姫路市安田4-33-9
TEL.079-281-0545
FAX.079-285-0094

（添付様式2）

領収書等添付様式【共通】

（令和3年4月分）
（自由民主党）
（水田裕一郎）

整理番号	使途項目		
	調査研究費・研修費・会議費・**広報広聴費**・要請陳情等活動費・資料作成費・資料購入費・事務所費・事務費・人件費		
3		案分率	共通案分率　% それ以外の案分　98% 案分の説明
		備考	県政報告紙配布用封筒印刷費(長3封筒　62,000枚)

領　収　証

№ 007565

兵庫県議会議員 水田裕一郎 殿

令和 3 年 4 月 5 日

金額	百万	千	円
	¥3	2	0 5 4 0

但し 印刷代

上記の金額正に領収致しました。

（内、消費税額　　円）

〈内　訳〉

入金区分		
	現　金	✓
	小切手	
	手　形	
	その他	

[redacted]

200円

有限会社 明輝堂印刷所
〒670-0015 姫路市総社本町7番地
TEL 079-285-1666
FAX 079-285-1667

請　求　書

672-8061
兵庫県姫路市飾磨区天神
29
兵庫県議会議員　水田裕一郎様

令和 3年　2月　20日 締切分

No. 1

(有)明煌堂印刷所
670-0[illegible] 兵庫県姫路市総社本町７番地
TEL:079-285-1666　FAX:079-285-1667

お客様コードNo. SKM003
毎度ありがとうございます。
下記の通り御請求申し上げます。

前回御請求額	御入金額	繰越金額	御買上額(税抜)	消費税額	御買上計	今回御請求額
			291,400	29,140	320,540	320,540

伝票日付	伝票No.	品番・品名	数量	単位	単価	御買上額
R.03/02/20	14648	長3ﾊﾟｽﾃﾙｽｶｲ<80>横貼,枠入 区内特別有60,000枚　無2,000枚	62,000.00	枚	4.70	291,400

納　品　書

672-8061
兵庫県姫路市飾磨区天神
29
兵庫県議会議員　水田裕一郎　　様

令和 3年　2月　20日　　14648
㈲明輝堂印刷所

670-0015　兵庫県姫路市総社本町７番地

TEL:079-285-1666　　FAX:079-285-1667

お客様コードNo. SKM003　　担当：[redacted]

品番・品名	数量	単位	単価	金額	備考
長3ﾊﾞｽﾃﾙｽｶｲ<80>横貼,枠入	62,000.00	枚	4.70	291,400	
区内特別有60,000枚　無2,000枚					

摘要：

合計	税抜	291,400	税額	29,140	総額	320,540

請　求　書

672-8061
兵庫県姫路市飾磨区天神
29
兵庫県議会議員　水田裕一郎　　様

令和 3年　2月　20日　　No 14648
㈲明輝堂印刷所

670-0015　兵庫県姫路市総社本町７番地

TEL:079-285-1666　　FAX:079-285-1667

お客様コードNo. SKM003　　担当：[redacted]

下記の通りご請求申し上げます。

品番・品名	数量	単位	単価	金額	備考
長3ﾊﾞｽﾃﾙｽｶｲ<80>横貼,枠入	62,000.00	枚	4.70	291,400	
区内特別有60,000枚　無2,000枚					

摘要：

合計	税抜	291,400	税額	29,140	総額	320,540

料金別納
郵便

郵便区内特別



兵庫県議会議員
水田 裕一郎 事務所

〒672-8061 姫路市飾磨区天神29
TEL(079)235-6201(代)
FAX(079)235-6202
e-mail : info@yuichiro-mizuta.com
URL : http://www.yuichiro-mizuta.com

料金別納
郵便



兵庫県議会議員
水田 裕一郎 事務所

〒672-8061 姫路市飾磨区天神29
TEL(079)235-6201(代)
FAX(079)235-6202
e-mail : info@yuichiro-mizuta.com
URL : http://www.yuichiro-mizuta.com

（添付様式2）

領収書等添付様式【共通】

（令和3年4月分）
（自由民主党）
（水田裕一郎）

整理番号	使途項目
4	調査研究費・研修費・会議費・広報広聴費・要請陳情等活動費・資料作成費・**資料購入費**・事務所費・事務費・人件費

案分率	共通案分率　% それ以外の案分　100% 案分の説明 すべて政務活動に係るものであるため
備考	新聞購読料（神戸新聞）（3月分）

2021年03月分

領収証

No.　1-224-0016-150

[redacted]

水田　裕一郎 様

銘柄	部	金額	本体価格/消費税(参考)	
神戸新聞朝刊※	1	3,559	3,295	264
合計 ※は軽減税率対象品目		¥3,559 (内消費税等¥263)	8%対象 (消費税	¥3,559 ¥263)

毎度ご購読有難うございます。
左記の通り領収致しました。

㈱神戸新聞播磨販売　飾磨支店
〒670-0973
兵庫県姫路市亀山１８４－７
TEL：079-235-0206　FAX：079-234-8440

領 神戸新聞 収

（添付様式2）

領収書等添付様式【共通】

（令和3年4月分）
（自由民主党）
（水田裕一郎）

整理番号	使途項目		
	調査研究費・研修費・会議費・広報広聴費・要請陳情等活動費・資料作成費・**資料購入費**・事務所費・事務費・人件費		
5		案分率	共通案分率　% それ以外の案分　100% 案分の説明 すべて政務活動に係るものであるため
		備考	兵庫ジャーナル購読料 （令和3年1月～3月分）

2021年4月16日

領収書

水田　裕一郎　　様

￥8,400-

但し　　兵庫ジャーナル購読料R3年1月～3月分として

上記金額正に領収いたしました。

内	
消費税等	
現金	
小切手	

株式会社兵庫ジャーナル社
代表取締役　後藤
〒650-0011
神戸市中央区下山手通4丁目16-13
ファインコート下山手6F
TEL078-333-7560 FAX078-333-7563

（添付様式2）

領収書等添付様式【共通】

（令和3年5月分）
（自由民主党）
（水田裕一郎）

整理番号	使途項目	案分率	備考
1	本領収書は、県議会議員水田裕一郎宛のものである	共通案分率 % それ以外の案分 100% 案分の説明 すべて政務活動に係るものであるため	新聞購読料（神戸新聞）(4月分)

5/6 支払い

領収証

2021年04月分 [redacted]

No. 1- 224-0016-150

水田　裕一郎 様

銘柄	部	金額
神戸新聞朝刊※	1	3,930
合計 ※は軽減税率対象品目		¥3,930 (内消費税等¥291)

お知らせ

毎度ご購読有難うございます。
左記の通り領収致しました。
8%対象 ¥3,930
(消費税 ¥291)

㈱神戸新聞播磨販売　飾磨支店
〒670-0973
兵庫県姫路市亀山１８４－７
TEL: 079-235-0206　FAX: 079-234-8440

領 神戸新聞 収

（添付様式2）

領収書等添付様式【共通】

（令和3年5月分）
（自由民主党）
（水田裕一郎）

整理番号	使途項目	案分率	
	調査研究費・研修費・会議費・広報広聴費・要請陳情等活動費・資料作成費・**資料購入費**・事務所費・事務費・人件費		
2			共通案分率　　% それ以外の案分　100% 案分の説明 すべて政務活動に係るものであるため
		備考	りぶる購読料(令和3年4月～令和4年3月分)

NO.

りぶる購読料領収書

水田　裕一郎　殿

金 3,800円也

（但し令和3年4月～令和4年3月分1冊分）

令和3年5月14日

自由民主党兵庫県支部連合会

〒650-0004　神戸市中央区中山手通5-1-4
TEL:078-351-0901

（添付様式2）

領収書等添付様式【共通】

（令和3年6月分）
（自由民主党）
（水田裕一郎）

整理番号	使途項目	案分率	備考
1	調査研究費・研修費・会議費・広報広聴費・要請陳情等活動費・資料作成費・**資料購入費**・事務所費・事務費・人件費 本領収書は、県議会議員水田裕一郎宛のものである	共通案分率　% それ以外の案分　100% 案分の説明 すべて政務活動に係るものであるため	新聞購読料（神戸新聞）（5月分）

6/7 支払い

領収証

2021年05月分

No. 1- 224-0016-150

[redacted]

水田　裕一郎 様

銘柄	部	金額
神戸新聞朝刊※	1	3,930
合計 ※は軽減税率対象品目		¥3,930 （内消費税等¥291）

お知らせ

毎度ご購読有難うございます。
左記の通り領収致しました。

8%対象　¥3,930
（消費税　¥291）

㈱神戸新聞播磨販売　飾磨支店
〒670-0973
兵庫県姫路市亀山１８４－７
TEL: 079-235-0206　FAX: 079-234-8440

領 神戸新聞 収

（添付様式2）

領収書等添付様式【共通】

（令和3年6月分）
（自由民主党）
（水田裕一郎）

整理番号	使途項目		
	調査研究費・研修費・会議費・**広報広聴費**・要請陳情等活動費・資料作成費・資料購入費・事務所費・事務費・人件費		
2		案分率	共通案分率 50% それ以外の案分 % 案分の説明
		備考	ホームページ更新費（サーバドメイン料金2021年6月～2022年5月分）

No.

領収証　糸魚川会議会議員 水田裕一郎　様

金額
¥ 118,800.-

但　HPサーバレンタル代、ドメイン更新費、HP更新費 2021年6月～2022年5月

2021 年 6 月 10 日　上記正に領収いたしました

内訳

税抜金額	¥108,000.-
消費税額等(10%)	

姫路市飾磨区今宿三丁目1261-26
モノファクトリー [redacted]

収入印紙 [redacted]

コクヨ　ウケ-35

ご請求書

兵庫県議会議員 水田裕一郎 様

〒672-8064
兵庫県姫路市飾磨区細江1261-26
電話:079-234-6375　FAX:079-280-6360

monofactory
www.mono-factory.com
monofactory モノファクトリー
[redacted]

当月ご請求額　¥118,800

ご請求日　2021年6月1日

納品日	項目	数量	単位	単価	小計	備考
2021/6/1	ホームページ更新費用(12ヶ月分)	12		5,000	60,000	
	※2021年6月～2022年5月分					
2021/6/1	ドメイン維持・サーバレンタル料金	12		4,000	48,000	
	※2021年6月～2022年5月分					

お振込先
([redacted])

合計	108,000
消費税 10%	10,800

ホームページ更新業務委託契約書

水田裕一郎（以下「甲」という）と モノファクトリー（以下「乙」という）は、業務委託契約（以下「本契約」という）を次のとおり締結する。

第1条 委託業務

1. 甲は、県会議会議員水田裕一郎についてのホームページをインターネット上に公開するためのウェブサーバの提供、ドメイン（yuichiro-mizuta.com）の維持、毎月のホームページ更新についての業務、（以下「本業務」という）を乙に委託し、乙はこれを受託する。
2. 本業務の範囲は別紙の更新範囲表に基づく。ただし、甲の指示により業務の処理内容、作業条件などを著しく変更した場合には、甲乙協議の上、契約条件を変更することができるものとする。

第2条 委託料

1. 甲は乙に対し、本業務の対価としてホームページ更新について月額金 5,000円(税別)、ウェブサーバ及びドメインの維持について月額金 4,000円（税別）を支払う。
2. 委託料は契約期間開始までに12ヶ月分を一括で支払うものとする。

第3条 契約期間・契約更新

1. 契約期間は、平成30年6 月1 日から平成31年5月31日までとする。
2. 契約期間満了日の1ヶ月前までに、甲乙いずれからも何ら申し出のないときは、本契約と同一の条件でさらに12ヶ月間更新するものとし、以後同様とする。

ただし、乙が次の各号の一に該当する場合は、甲はこの契約を解除することができる。

（1）契約を履行しないとき又は履行する見込みがないと甲が認めたとき。
（2）乙から契約解除の申し出があったとき。
（3）契約事項に違反したとき。

第4条 契約の解除

1. 甲は本契約を解除する際は、乙に対し解除の日の1ヶ月前までに解除の旨を通知する。
2. 前項の通知を受領した日の翌月末日を解約日とする。

第5条 禁止行為

甲及び乙は、以下に該当する行為をしないことを承諾するものとする。

なお、いずれか一方が下記に反した行為を行った場合、あるいは下記に反する行為を行う恐れがあると相手方が判断した場合、相手方は、相当な期間を定めて催告の上、本契約を解除することができる。

1. 相手方または第三者の著作権その他の知的財産権を侵害しまたは侵害するおそれのある行為。

2. 相手方または第三者を誹謗中傷し、または名誉を傷つけるような行為。
3. 法令に違反するもの、または違反するおそれのある行為。

第6条 期限の利益の喪失について
甲に次の各号のいずれかに該当する事実があった場合、甲は乙に対する債務の一切の期限の利益を喪失し、乙は催告することなく利用契約を解約することができるものとする。
1. 本契約に基づく制作代金の支払いを遅延したとき及び履行しないとき。
2. 第5条の禁止行為を行なったとき、その他本契約に違反したとき。

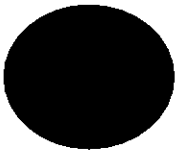
第7条 知的所有権
1. 本契約に基づくホームページに必要な、一切の制作物に関する所有権は乙に帰属する。甲が提出した制作指示書、テキスト原稿、画像（ロゴ、キャラクター、写真）に関する所有権は甲に帰属する。
2. 甲が提出した制作指示書、テキスト原稿、画像（ロゴ、キャラクター、写真）を乙が加工したものに関する所有権は甲に帰属する。
3. 乙は、甲が制作物をインターネット上で公開することを目的で使用することを許諾する。
4. 乙は、甲が制作物をインターネット上の公開またはコンテンツの維持の目的で改変することを許諾する。

第8条 機密保持
甲および乙は、本契約または個別契約に関連して知り得た相手方または相手方の顧客の技術上、販売上その他業務上の機密を、本契約の存続期間中はもとより本契約終了後といえども第三者に漏洩してはならないものとする。

本契約締結の証として、本書2通を作成し、甲乙それぞれ各1通を保管する。

平成　30年　3月　31日

委託者（甲）
所在地　兵庫県姫路市飾磨区天神２９
社　名　兵庫県議会議員
代表者　水田　裕一郎



受託者（乙）



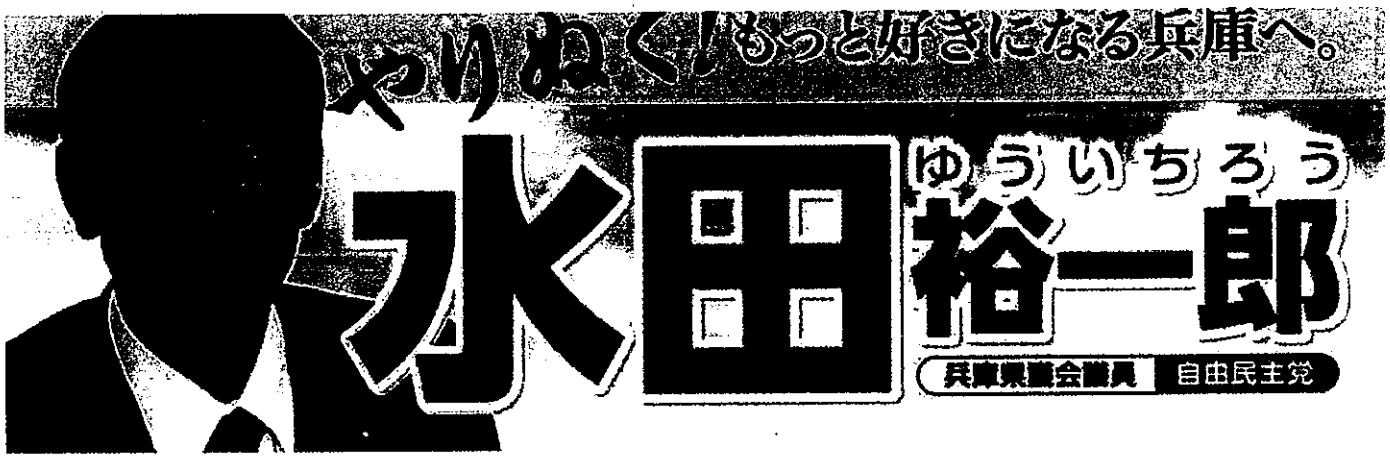
ホームページ更新業務 更新範囲表

水田裕一郎ホームページの更新範囲について、以下のように定める。

1．「これまでの活動」ページへ、一ヶ月に２回程度の新規内容追加を行う。
　追加分量は写真画像２０枚程度、テキスト分量２０００文字程度を限度とする。

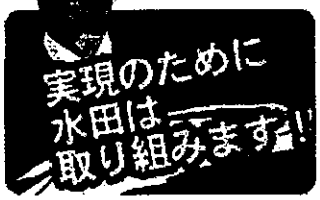
2．その他のページにおいて、内容の修正が必要な場合に修正を行う。

3．ホームページ更新が発生した場合の、トップページへの更新履歴の追加を行う。





県民のみなさまの「声」を「かたち」に!!



県民が生き生きとして活気あふれるまち

ともに支え合い助け合い、善意が循環するまち

経済を活性化させ雇用を創出し、元気なまち



ごあいさつ

■ 県民のみなさまの「声」を「かたち」に

皆様方には益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。

8年前、多くの皆様方から温かいご声援と力強いご支援を賜り、県政で働く場をご恵与頂きました。

爾来、私は、培ってきた貴重な経験とネットワークを活かし、県民のみなさまの「声」を「かたち」にするべく、兵庫全域、とりわけ「ふるさと姫路」の伸展に向け、働ける喜びを噛み締めながら、誠心誠意取り組んでまいりました。

さらに地域創生を加速させ、「どこよりも夢かなう兵庫」を実現します。

これからも謙虚さと感謝の念を忘れず、ひたすら県民のみなさまの幸せを願い、全身全霊を傾注 してまいる覚悟でございます。

今後共、皆様方からのより一層の力強いご支援を賜り、引き続き県政の場で働かせて頂きますよう心からお願い申し上げます。

「やりぬく　躍進ひょうご！築こう姫路未来！」

兵庫県議会議員　水田 裕一郎



水田 裕一郎 活動 レポート

コンテンツ

プロフィール
わたしの政策
これまでの活動

リンク集

- 兵庫県議会
- 兵庫県議会自由民主党議員団
- 自由民主党兵庫県支部連合会
- 飾磨海運株式会社

水田裕一郎 後援会事務所
〒672-8061　姫路市飾磨区天神29
TEL / 079-235-6201
FAX / 079-235-6202
info@yuichiro-mizuta.com

2021年6月15日

2021年5月前半の活動記録を更新しました。 【活動レポート】

2021年5月25日

2021年4月後半の活動記録を更新しました。 【活動レポート】

2021年5月13日

2021年4月前半の活動記録を更新しました。 【活動レポート】

2021年4月25日

2021年3月後半の活動記録を更新しました。 【活動レポート】

2021年4月13日

2021年3月前半の活動記録を更新しました。 【活動レポート】

2021年3月25日

2021年2月後半の活動記録を更新しました。 【活動レポート】

2021年3月15日

2021年2月前半の活動記録を更新しました。 【活動レポート】

2021年2月24日

2021年1月後半の活動記録を更新しました。 【活動レポート】

2021年2月1日

2021年1月前半の活動記録を更新しました。 【活動レポート】

2021年2月5日

2020年12月後半の活動記録を更新しました。 【活動レポート】

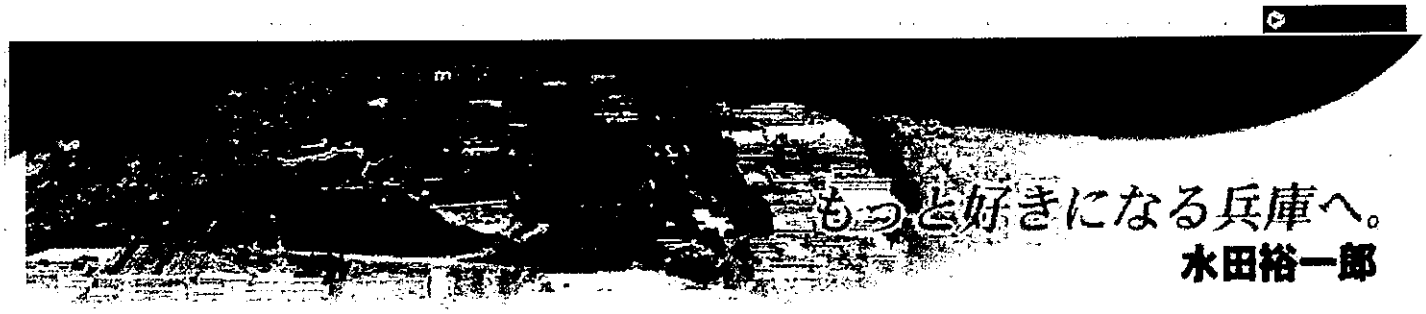
2021年1月29日

2020年12月前半の活動記録を更新しました。 【活動レポート】

2021年1月6日

2020年11月後半の活動記録を更新しました。 【活動レポート】

Copyright(C) 2010 水田裕一郎 All rights reserved



プロフィール

水田 裕一郎 プロフィール

氏　　名：　水田 裕一郎 （みずた　ゆういちろう）
座右の銘：　『信義誠実』

経歴

昭和39年　兵庫県姫路市生まれ
昭和52年　姫路市立飾磨小学校卒業
昭和55年　姫路市立飾磨中部中学校卒業
昭和58年　滝川高等学校卒業
昭和62年　京都産業大学 経営学部卒業
昭和62年　兵機海運株式会社入社
平成　4年　飾磨海運株式会社入社
平成18年　飾磨海運株式会社 代表取締役社長
平成24年　ひょうご埠頭株式会社 取締役（非常勤）

議会関係

平成23年6月
　兵庫県議会　議員
　産業労働常任委員会　委員
　自由民主党議員団
　　産業労働部会　政策委員
　　建設部会　政策委員
　　議会改革調査検討委員
平成24年6月
　建設常任委員会　委員
　自由民主党議員団
　　産業労働部会　政策委員
　　警察部会　政策委員
　　総務部会　地方分権推進プロジェクトチーム 委員
　　議会改革調査検討委員
　　再生可能エネルギー研究会　世話人
　　児童虐待防止プロジェクトチーム　委員
　　レジャー振興政策研究会　委員
平成24年10月
　決算特別委員会　委員
平成25年4月
　自由民主党議員団 副幹事長
平成25年6月
　農政環境常任委員会 委員
平成26年3月
　予算特別委員会　委員
平成26年6月
　建設常任委員会 委員
　自由民主党議員団

コンテンツ

プロフィール
わたしの政策
これまでの活動

リンク集

兵庫県議会
兵庫県議会自由民主党議員団
自由民主党兵庫県支部連合会
飾磨海運株式会社

水田裕一郎後援会事務所
〒672-8061　姫路市飾磨区天神29
TEL / 079-235-6201
FAX / 079-235-6202
info@yuichiro-mizuta.com

建設部会　政策委員
議会改革調査検討委員

平成27年6月
総務常任委員会　副委員長
自由民主党議員団
文教部会　副部会長
総務部会　政策委員

平成27年7月
自由民主党議員団
議会改革調査検討委員会　委員

平成27年10月
自由民主党議員団
行財政構造改革調査検討委員会　理事

平成28年3月
予算特別委員会　理事

平成28年4月
自由民主党議員団
副幹事長

平成28年6月
産業労働常任委員会　委員

平成29年6月
警察常任委員会　委員
議員定数等調査特別委員会　委員
自由民主党議員団　警察部会　政策委員

平成29年10月
決算特別委員会　理事

平成30年6月
建設常任委員会　委員長
自由民主党議員団　建設部会　副部会長
議会運営委員会　委員

令和元年6月
総務常任委員会　委員長
自由民主党議員団　総務部会　副部会長

令和元年10月
決算特別委員会　委員

令和2年5月
自由民主党議員団　政務調査会長
議会運営委員会　委員

令和2年6月
建設常任委員会　委員

令和3年3月
予算特別委員会　委員長

令和3年5月
自由民主党議員団　総務部会　部会長

令和3年6月
建設常任委員会　委員長
産業労働常任委員会　委員

公益関係

平成15年　(公社) 姫路青年会議所　副理事長
平成18年　(一財) ダイネン慈恵会　理事　(現　顧問)
平成19年　姫路商工会議所　議員
平成20年　(公財) 姫路市中小企業共済センター　理事
平成20年　姫路商工会議所青年部　理事
平成23年　兵庫県港湾審議会　委員
平成25年　(学法) 生野学園　評議員
平成26年　飾磨港振興会　会長
平成26年　姫路港振興協会　副会長
平成26年　(社福) 姫路前山福祉会 姫路前山保育園　理事　(現　評議員)
平成27年　兵庫県県民生活審議会　委員
平成28年　兵庫県都市計画審議会　委員
平成28年　飾磨交通安全協会　常任理事
平成30年　更生保護法人播磨保正会　理事
平成30年　兵庫県建築審査会 委員
平成30年　兵庫県開発審査会 委員

令和元年　公益社団法人兵庫県みどり公社　顧問
令和３年６月　兵庫県監査委員

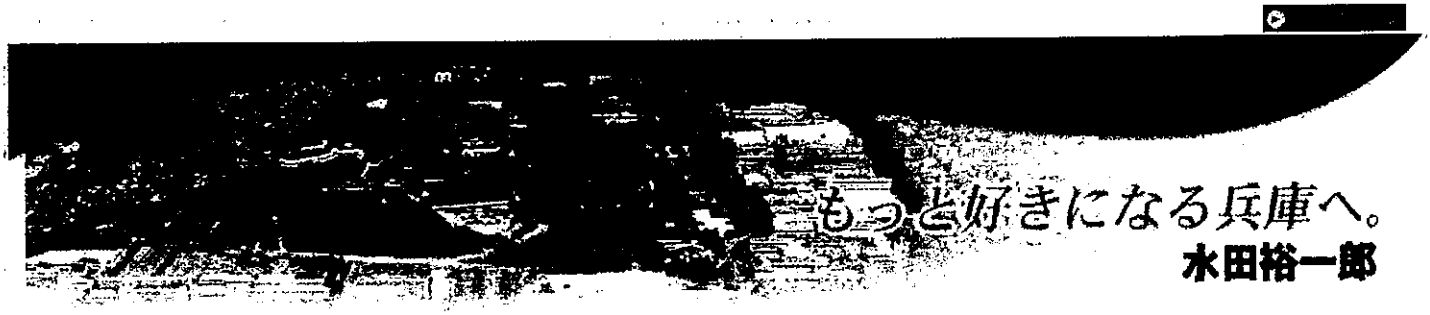
業界関係

平成11年　港湾労働災害防止協会姫路支部　支部長
平成19年　（一社）姫路植物検疫協会　理事
平成19年　（公財）日本関税協会姫路協議会　幹事
平成20年　姫路港港湾運送事業協同組合 理事長
平成21年　（一財）播磨港湾福利厚生協会 理事長
平成24年　兵庫県交通共済協同組合　理事
平成24年　西播地区運送事業協同組合　理事
平成25年　（一社）兵庫県トラック協会西播支部　理事
平成26年　（公財）海上保安協会姫路支部　副支部長
平成27年　飾磨港美化協会 副会長
平成27年　姫路港ポートセールス推進協議会 副会長
平成27年　姫路港運協会 会長
平成28年　（公社）神戸海事広報協会　理事
平成28年　兵庫県キット利用協同組合　監事

その他

平成11年　浜の宮天満宮天神祭典委員会 委員長（現　顧問）
平成17年　姫路市国際交流フェスティバル　運営委員
平成18年　飾磨環境保全評議会 会長(現　顧問)
平成19年　中播磨地域ビジョン委員会 委員長（現 アドバイザー）
平成23年　飾磨小学校区各種団体連絡協議会　顧問
平成23年　スポーツクラブ２１しかま　顧問
平成23年　屋台文化保存連絡会　顧問
平成23年　スポーツクラブ２１津田　顧問
平成26年　姫路みなと祭協賛会　会長
平成26年　飾磨地区自治振興会 顧問

Copyright(C) 2010 水田裕一郎 All rights reserved



わたしの政策

県民のみなさまの「声」を「かたち」に!!

みんなが
生き生き
笑顔
活気あふれる
まち

支え合い
助け合える
善意
循環する心の
まち

経済を
活性化し
雇用
創出、元気な
まち

コンテンツ

プロフィール
わたしの政策
これまでの活動

リンク集

兵庫県議会
兵庫県議会自由民主党議員団
自由民主党兵庫県支部連合会
飾磨海運株式会社

水田裕一郎後援会事務所
〒672-8061　姫路市飾磨区天神29
TEL / 079-235-6201
FAX / 079-235-6202
info@yuichiro-mizuta.com

もっと好きになる兵庫へ。

安全で安心して快適に暮らせるまちづくり

●**自然災害に強い**都市基盤づくり
●安心して**結婚、出産、子育て**できる社会を形成
●誰もが自立し、社会参加できる総活躍社会の実現
●住み慣れた**地域で介護や医療**を受けられる環境を整備

“日本のこころ”を取り戻す教育環境づくり

●命の尊さや人と**ふるさとを愛する**道徳教育の充実
●自ら学び、**考える力を養う**教育の推進
●家庭の教育（しつけ）力向上と**教員の資質向上**
●社会全体で子供たちを育てるシステムづくりを推進

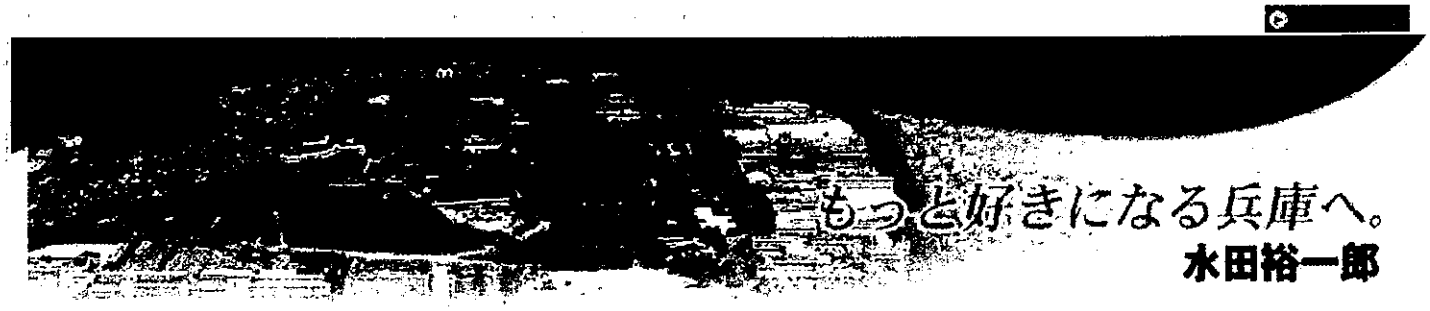
活力あふれる都市再生とたくましい産業づくり

●姫路の新産業基盤として**幹線道路網**の整備
●がんばる『人』、中小企業、商店街、農林水産業を応援
●働く『人』、**人材の確保・育成**支援
●姫路港のリニューアルとにぎわい創出、**産業利用の促進**

議会改革のさらなる推進

●政策法務研修等による**政策提言機能**の強化
●政務活動費の適正運営、クリーンな活用

Copyright(C) 2010 水田裕一郎 All rights reserved



これまでの活動

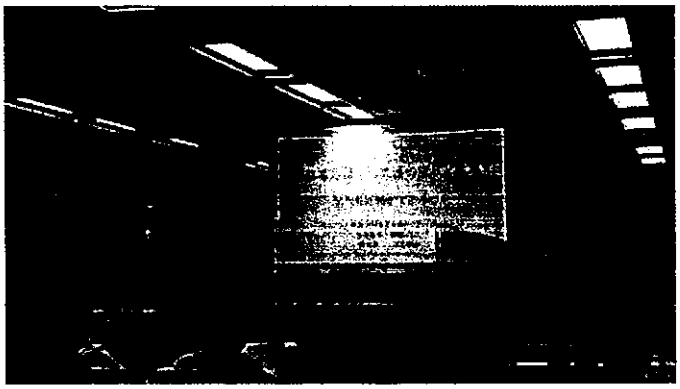
2011年の活動　2012年の活動　2013年の活動　2014年の活動
2015年の活動　2016年の活動　2017年の活動　2018年の活動
2019年の活動　2020年の活動

水田 裕一郎 活動レポート

令和3年5月前半

6(木)
議員団総会［議運の結果等］
幹事会［常任委員の割り振り等］
建設常任委員会［５月閉会中］
議員団総会［正副議長候補選挙の手続等］
性暴力被害者支援勉強会

17(月)



議員団総会［正副議長・議会役員候補選出、常任委員選任］
姫路城薪能

21(金)



所属団体 総会
24(月)　播磨国際協議会 総会
姫路経営者協会 総会・特別講演会
25(火)　議員団総会［議運の結果等］
政調理事会［政務活動方針検討、代表・一般質問協議］

コンテンツ

プロフィール
わたしの政策
これまでの活動

リンク集

兵庫県議会
兵庫県議会自由民主党議員団
自由民主党兵庫県支部連合会
飾磨海運株式会社

水田裕一郎後援会事務所
〒672-8061　姫路市飾磨区天神29
TEL / 079-235-6201
FAX / 079-235-6202
info@yuichiro-mizuta.com

生野学園 役員会

27(木)　姫路海の日協議会 打ち合わせ

令和3年4月後半

16(金)
議会運営委員会
建設常任委員会［４月閉会中］
自民党絆の会
自民党議員団 臨時議員団総会
兵庫県旅館ホテル生活衛生同業組合との意見交換会
スポーツクラブ２１津田 理事会

17(土)　地区連合自治会 会長会議

19(月)　執行部会議

20(火)　自民党県議団政務調査会長室 登庁日

21(水)
姫路みなと祭協賛会 役員会
姫路海の日協議会 役員会

22(木)　内外情勢調査会姫路支部 懇談会

23(金)　自民党県議団政務調査会長室 登庁日

25(日)
構井堰　安全祈願・運転開始





26(月)
自衛隊兵庫地方協力本部長着任挨拶
議員団総会［議員団役員改選等］
新旧幹事長室、新旧政務調査会長室事務引継ぎ

27(火)　飾磨港振興会 正副会長会

令和3年4月前半

1(木)　自民党議員団 綱紀委員会

2(金)
自民党議員団 臨時議員団総会
地区子ども会 総会

5(月)　執行部会議

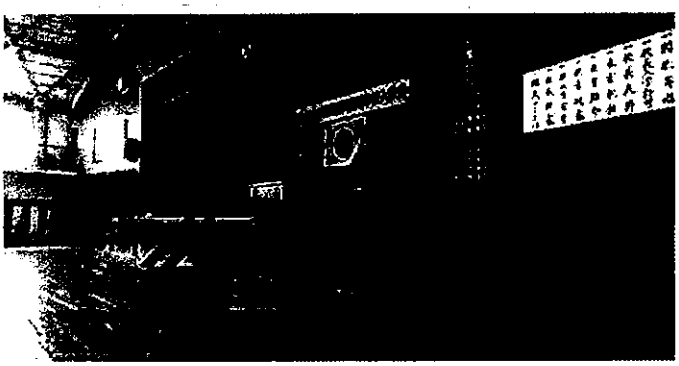
6(火)　自民党県議団政務調査会長室 登庁日

7(水)　自民党兵庫県連選挙対策委員打ち合わせ

自民党議員団 臨時議員団総会
自民党県連選挙対策委員会

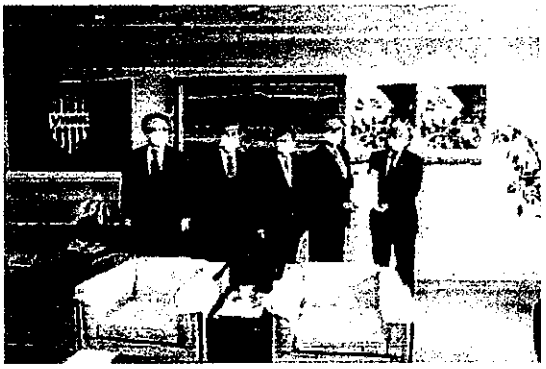
地区高等学校 入学式

8(木)



新型コロナウイルス感染症対策に関する知事への緊急申し入れ

9(金)



議員団総会［諸課題］

11(日)　姫路珠算協会 定期総会

12(月)　執行部会議

13(火)　自民党議員団政務調査会長室 登庁日

14(水)　所属団体 役員会

令和3年3月後半

16(火)　（公財）兵庫県専修学校各種学校連合会との情報交換会

17(水)　予算特別委員会［総括］





	各会派政調会長会③
18(木)	各種友好団体との意見交換会
19(金)	各種友好団体との意見交換会 予算特別委員会 理事会
20(土)	ＭＯＡ美術館姫路児童作品展 実行委員会
22(月)	執行部会議 建設常任委員会［Ｒ３ 条例表決］ 議会運営委員会 議員団総会①［議運の結果等］ 本会議［Ｒ３予算・条例表決・繰越追加上程等］ 総務・幹事会［同意人事］ 議員団総会②［同意人事］ 兵庫県議会日本会議議員連盟 総会
23(火)	建設常任委員会［繰越審査］
24(水)	議会運営委員会 議員団総会［議運の結果等］ 本会議［請願処理、閉会等］ 臨時議員団総会 議会運営委員会［議会改革］ 地域代表のあり方検討会 山電飾磨駅・北駅前広場周辺整備についての地元説明会
25(木)	姫路みなと祭海上花火大会打ち合わせ 生野学園 役員会
26(金)	綱紀委員会 臨時議員団総会
27(土)	地区安全・安心街づくり協議会 役員会 飾磨小学校区各種団体連絡協議会
28(日)	地区屋台完成式
29(月)	執行部会議 議員団 情報交換会
30(火)	自民党県議団政務調査会長室 登庁日
31(水)	参議院議員比例区候補予定者 ミニ集会

令和3年3月前半

1(月)	執行部会議 本会議［一般質問］ 本会議＜再開＞［一般質問］
2(火)	議会運営委員会 議員団総会①［議運の結果等］ 本会議［一般質問］ 議員団総会②［議案・請願の態度等］ 本会議＜再開＞［一般質問］ 予算特別委員会［運営要領協議等］ 各会派政調会長会①
3(水)	兵庫県旅行業協会との意見交換会 建設常任委員会［付託議案審査］

ＺＯＯＭ勉強会
予算特別委員会［説明日］

4(木)
議会運営委員会
議員団総会［議運の結果等］
本会議［Ｒ２ 補正・条例表決等］
スポーツ振興議連総会
総務会［当面の諸課題］
自民党県議団文教部会 勉強会

予算特別委員会［財政状況］

5(金)



6(土) 飾磨地区自治振興会・飾磨港振興会 合同研修会

8(月)
執行部会議
予算特別委員会［企画・部外］

9(火)
予算特別委員会［健康・病院］
各会派政調会長会②

10(水) 予算特別委員会［産労・公安］

11(木)
予算特別委員会［農政］
予算委員との打ち合わせ（議案態度等）

12(金) 予算特別委員会［県土・企業］

15(月)
執行部会議
予算特別委員会［教育］

令和3年2月後半

16(火) 自民党県議団政務調査会長室 登庁日

17(水)
議会運営委員会
議員団総会①［議運の結果等］
本会議［開会、提案説明等］
議員団総会②［代表質問、一般質問要旨］
本会議<再開>［補正予算（経済対策関係）質疑等］
建設常任委員会
本会議<再開>［補正表決］

内外情勢調査会姫路支部懇談会

18(木)



19(金) 自民党県議団政務調査会長室 登庁日

20(土)　地区連合自治会 会長会議

22(月)
執行部会議
議会運営委員会
議員団総会［議運の結果等］
本会議［Ｒ２補正追加上程、提案説明］
予算特別委員会委員予定者打ち合わせ
関西広域連合連携協議会

24(水)
本会議［代表質問］
本会議<再開>［代表質問］

25(木)
本会議［一般質問］
本会議<再開>［一般質問］
あすの兵庫の公教育を考える会　勉強会

26(金)
本会議［一般質問］
本会議<再開>［一般質問］
地域代表のあり方検討会

27(土)　地区高等学校 卒業証書授与式

令和3年2月前半

1(月)
執行部会議
議会運営委員会［オンラインデモ］

2(火)
自民党県議団政務調査会長室 登庁日
節分祭

3(水)　自民党県議団政務調査会長室 登庁日

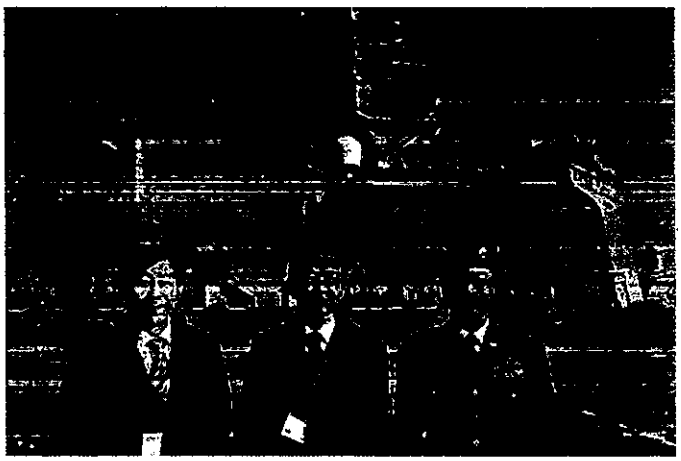
5(金)　自民党県議団政務調査会長室 登庁日

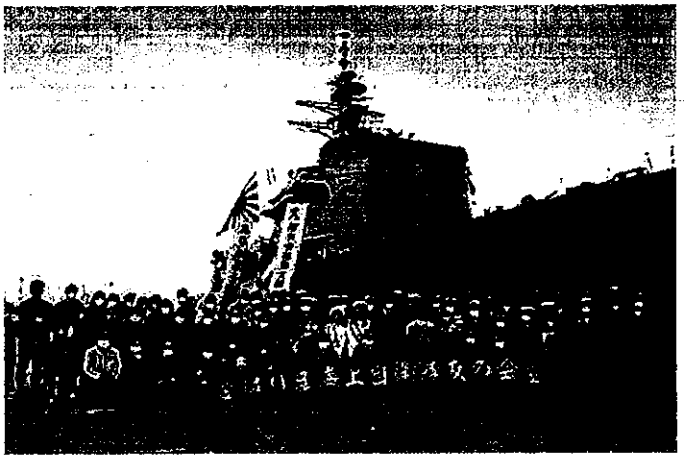
8(月)　執行部会議

9(火)　自民党県議団政務調査会長室 登庁日

10(水)
議会運営委員会［１週間前］
当局説明［Ｒ３当初予算］
政調理事会［代表・一般質問協議］
議員団総会［議運の結果等］
兵庫県議会防衛議員連盟 総会
観光産業振興兵庫県議会自由民主党議員連盟 総会

11(木)
建国祭神事・奉祝式典
掃海母艦「ぶんご」入港歓迎式典





建設常任委員会［２月閉会中］

12(金)　建設常任委員会［特定テーマ］
令和３年度予算要望に対する説明報告会

13(土)　飾磨地区自治会長研修会

15(月)　執行部会議

令和3年1月後半

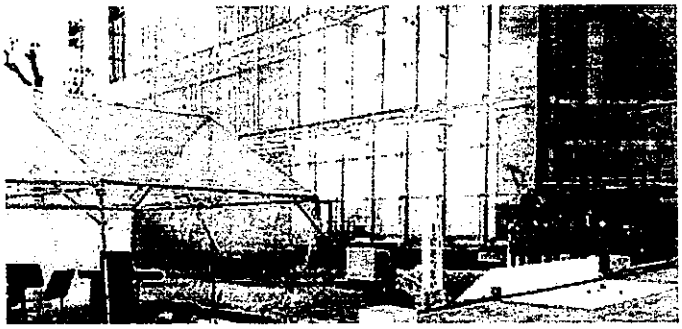
少年剣道の会 稽古始め

16(土)



ひょうご安全の日 １．１７のつどい

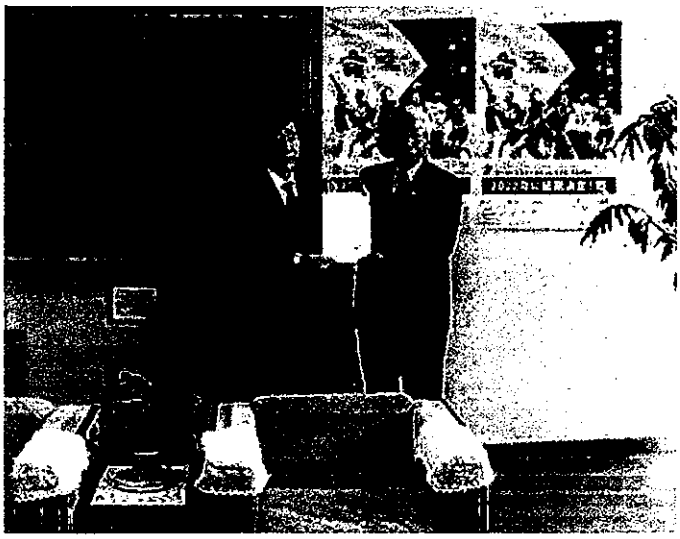
17(日)



執行部会議
建設常任委員会［1月閉会中］
18(月)　議会運営委員会［１カ月前］
地域代表のあり方検討会
議員団総会［議運の結果等］
タブレット端末操作研修

19(火)　自民党県議団政務調査会長室 登庁日

20(水)　県民の生命、安全・安心を守るための対策に関する知事への申し入れ（自民党）
市町と連携した「安心な暮らしの実現」に向けた施策の
充実に関する知事への申し入れ（３会派合同）







22(金)　自民党県議団政務調査会長室 登庁日

23(土)　地区子ども会 研修会

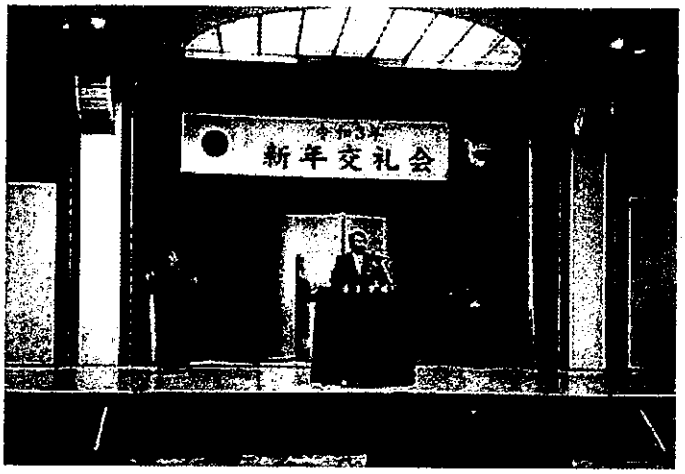
25(月)　執行部会議

26(火)　自民党県議団政務調査会長室 登庁日
　　地域代表のあり方についての意見交換会

29(金)　自民党県議団文教部会 勉強会
　　自民党県議団総務部会

令和3年1月前半

1(金)　元旦祭
　　西姫路新年交礼会



4(月)　姫路市新年交礼会
自民党県議団政務調査会長室 登庁日

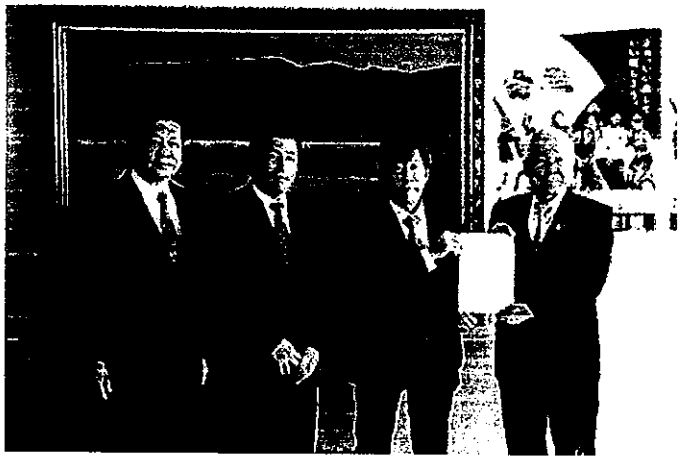
5(火)　執行部会議

6(水)　各会派政務調査会

7(木)　各会派政務調査会
産業労働部会当局説明

各会派政務調査会
新型コロナウイルス感染症対策に関する知事への緊急要望

8(金)



地区消防分団 出初式

10(日)



12(火)　執行部会議
飾磨地区自治振興会 新年懇談会

15(金)　自民党県議団政務調査会長室 登庁日

Copyright(C) 2010 水田裕一郎 Allrights reserved

（添付様式2）

領収書等添付様式【共通】

（令和3年7月分）
（自由民主党）
（水田裕一郎）

整理番号	使途項目	案分率	備考
1	本領収書は、県議会議員水田裕一郎宛のものである	共通案分率 % それ以外の案分 100% 案分の説明 すべて政務活動に係るものであるため	新聞購読料（神戸新聞）(6月分)

調査研究費・研修費・会議費・広報広聴費・要請陳情等活動費・資料作成費・**資料購入費**・事務所費・事務費・人件費

領収証

2021年06月分

No. 1- 224-0016-150

[redacted]

水田　裕一郎 様

銘柄	部	金額
神戸新聞朝刊※	1	3,930
合計 ※は軽減税率対象品目		¥3,930 (内消費税等¥291)

お知らせ

毎度ご購読有難うございます。
左記の通り領収致しました。
8%対象 ¥3,930
(消費税 ¥291)

㈱神戸新聞播磨販売　飾磨支店
〒670-0973
兵庫県姫路市亀山１８４－７
TEL: 079-235-0206　FAX: 079-234-8440

領 神戸新聞 収

（添付様式2）

領収書等添付様式【共通】

（令和3年7月分）
（自由民主党）
（水田裕一郎）

整理番号	使途項目	案分率	備考
2	調査研究費・研修費・会議費・広報広聴費・要請陳情等活動費・資料作成費・**資料購入費**・事務所費・事務費・人件費	共通案分率　% それ以外の案分　100% 案分の説明 すべて政務活動に係るものであるため	週刊・自由民主購読料（令和3年6月～令和4年5月）

NO.

週刊・自由民主購読料領収書

水田　裕一郎　殿

金５，２００円也

（但し、年間購読料　R3.6～R4.5）

令和3年7月16日

自由民主党兵庫県支部連合会

〒650-0004　神戸市中央区中山手通5-1-4
TEL:078-351-0901

（添付様式2）

領収書等添付様式【共通】

（令和3年7月分）
（自由民主党）
（水田裕一郎）

整理番号	使途項目		
	調査研究費・研修費・会議費・広報広聴費・要請陳情等活動費・資料作成費・**資料購入費**・事務所費・事務費・人件費		
3		案分率	共通案分率　　% それ以外の案分　100% 案分の説明 **すべて政務活動に係るものであるため**
		備考	兵庫ジャーナル購読料 （令和3年4月～6月分）

2021年7月16日

領収書

水田　裕一郎　　様

￥8，400－

但し　　兵庫ジャーナル購読料R3年4月～6月分として

上記金額正に領収いたしました。

内	
消費税等	
現金	
小切手	

株式会社兵庫ジャーナル社
代表取締役　後藤
〒650-0011
神戸市中央区下山手通4丁目16-13
ファインコート下下山手6F
TEL078-333-7560 FAX078-333-7563

（添付様式2）

領収書等添付様式【共通】

（令和3年8月分）
（自由民主党）
（水田裕一郎）

整理番号	使途項目		
	調査研究費・研修費・会議費・広報広聴費・要請陳情等活動費・資料作成費・**資料購入費**・事務所費・事務費・人件費		
1	本領収書は、県議会議員水田裕一郎宛のものである	案分率	共通案分率　% それ以外の案分　100% 案分の説明 すべて政務活動に係るものであるため
		備考	新聞購読料（神戸新聞）(7月分) 8/5 支払い

領収証

2021年07月分

No. 1- 224-0016-150

[redacted]

水田　裕一郎 様

銘柄	部	金額
神戸新聞朝刊※	1	3,930
合計		¥3,930
※は軽減税率対象品目		(内消費税等¥291)

お知らせ

毎度ご購読有難うございます。
左記の通り領収致しました。

8%対象　¥3,930
(消費税　¥291)

㈱神戸新聞播磨販売　飾磨支店
〒670-0973
兵庫県姫路市亀山１８４－７
TEL: 079-235-0206　FAX: 079-234-8440

領 神戸新聞 収

（添付様式2）

領収書等添付様式【共通】

（令和3年8月分）
（自由民主党）
（水田裕一郎）

整理番号	使途項目		
	調査研究費・**研修費**・会議費・広報広聴費・要請陳情等活動費・資料作成費・資料購入費・事務所費・事務費・人件費		
2		案分率	共通案分率　　% それ以外の案分　100% 案分の説明 **すべて政務活動に係るものであるため**
		備考	播磨政経懇話会　会費 (R3.7月～12月分)

領収証

No.

兵庫県議会
議員　水田裕一郎　様

令和3年8月13日

金額　¥30,000-

但し　令和3年7月～12月分会費
上記の金額正に領収いたしました

収入印紙	内訳
	税抜金額
	消費税額等（　%）

播磨政経懇話会
〒670-0964 姫路市豊沢町78 神戸新聞姫路本社内
電話(079)281—1122番代　FAX(079)281—2118

請　求　書

2021年7月1日

兵庫県議会
議員
水田　裕一郎　様

姫路市豊沢町79
神戸新聞姫路本社内
電話(079)281-1122
播磨政経懇話会事務局

下記の通りご請求申し上げます

御請求金額　30,000円

内　訳	金　額	概　要
年会費	30,000	
（令和3年7月～令和3年12月）		
合　計		

会費は、2カ月以内に下記にお振り込みをお願い致します。
甚だ勝手ですが、送金手数料は貴社にてご負担をお願い申し上げます。

[redacted]

（添付様式７）

播磨政経懇話会

活 動 報 告 書

※政務活動費の透明性確保の観点から可能な限り具体的に記載すること

議員名	水田　裕一郎

活動名	播磨政経懇話会　会費　（令和３年７月～３年１２月）
活動概要	○懇話会の趣旨・目的 地域の発展と会員の繁栄、相互の親睦に役立つことを目的に設立。毎月１回例会を開催し、会員の親睦・情報交換や交流の場である。 ○懇話会の活動内容 例会では、講演会を開催し、講演内容は、政治・経済・国際・文化・防災などのテーマを取り上げ、各界で活躍する方々を講師に迎え、最先端の情報を提供している。 以上のことから、政務活動に必要な信頼性のある情報を入手できる。 案 分 率　　活動内容は、すべて政務活動である。

経費	領収書No	項目・内容	支出額	案分率(%)	政務活動費充当金額
	8 － 2	播磨政経懇話会　会費（R3.7月～12月分）	30,000	100	30,000
	－				
	－				
	－				
	－				
	合　　計		30,000		30,000

備考	

＊この様式は、「視察・調査活動」、「要請陳情活動」、「県政報告会・要望会等会議の開催」、「研修会への参加」、「意見交換会への参加」、「業務の委託」、「広報紙・誌の発行」を行った場合等、政務活動費を使用した全ての活動について作成する。

（添付様式2）

領収書等添付様式【共通】

（令和3年9月分）
（自由民主党）
（水田裕一郎）

整理番号	使途項目	案分率	備考
	調査研究費・研修費・会議費・広報広聴費・要請陳情等活動費・資料作成費・**資料購入費**・事務所費・事務費・人件費		
1	本領収書は、県議会議員水田裕一郎宛のものである	共通案分率　% それ以外の案分　100% 案分の説明 すべて政務活動に係るものであるため	新聞購読料（神戸新聞）(8月分) 9/6支払い

領収証

2021年08月分

No. 1-224-0016-150

[redacted]

水田　裕一郎 様

銘柄	部	金額
神戸新聞朝刊※	1	3,930
合計		¥3,930
※は軽減税率対象品目		(内消費税等¥291)

お知らせ

毎度ご購読有難うございます。
左記の通り領収致しました。
8%対象　¥3,930
(消費税　¥291)

㈱神戸新聞播磨販売　飾磨支店
〒670-0973
兵庫県姫路市亀山１８４－７
TEL: 079-235-0206　FAX: 079-234-8440

領 神戸新聞 収

（添付様式2）

領収書等添付様式【共通】

（令和3年9月分）
（自由民主党）
（水田裕一郎）

整理番号	使途項目	案分率	備考
2	調査研究費・研修費・会議費・**広報広聴費**・要請陳情等活動費・資料作成費・資料購入費・事務所費・事務費・人件費 本領収書は、県議会議員水田裕一郎宛のものである	共通案分率　% それ以外の案分　99% 案分の説明	県政資料郵送代(「はい、県議会です。」@140×602通)

領収書

水田 裕一郎　様

[別納引受]
第一種定形外(規格内)　56.0g
@140　602通　¥84,280

小　計　¥84,280

郵便物引受合計通数　602通
課税計（10%）　¥84,280
(内消費税等　¥7,661)
非課税計　¥0

合計　¥84,280
お預り金額　¥84,280

印紙税申告納付につき麹町税務署承認済

〒100-8792　日本郵便株式会社
東京都千代田区大手町２－３－１
取扱日時：2021年 9月 3日 14:11
担当：[redacted]
発行No.210903A3240　端N54箱01
連絡先：姫路細江郵便局
TEL:079-234-3910

（添付様式７）　　県政資料配布１

活 動 報 告 書

※政務活動費の透明性確保の観点から可能な限り具体的に記載すること

議員名	水田　裕一郎

活動名	県政資料「はい、県議会です。」の配布
活動概要	配布部数　　７，０００部 配布方法　　郵送　６，３８２部　　残りは手渡し 内　　容　　県政の仕組み、県議会の活動、県議会の仕事、常任委員会活動等をわかりやすく紹介しているので、県民に県議会への関心と理解を深める効果がある。 案 分 率　　政務活動以外の部分が全体の1%を占める為９９%とする

経費

領収書No	項目・内容	支出額	案分率(%)	政務活動費充当金額
９ － ２	県政資料郵送代（「はい、県議会です。」＠１４０×６０２通）	84,280	99	83,437
９ － ３	県政資料郵送代（「はい、県議会です。」＠１２６×１，６５５通）	208,530	99	206,444
９ － ４	県政資料郵送代（「はい、県議会です。」＠１２６×３，０４６通）	383,796	99	379,958
９ － ５	県政資料郵送代（「はい、県議会です。」＠１２６×４２６通）	53,676	99	53,139
９ － ６	県政資料郵送代（「はい、県議会です。」＠１２６×３８３通）	48,258	99	47,775
合　　計		778,540		770,753

備考	はい、県議会です。

＊この様式は、「視察・調査活動」、「要請陳情活動」、「県政報告会・要望会等会議の開催」、「研修会への参加」、「意見交換会への参加」、「業務の委託」、「広報紙・誌の発行」を行った場合等、政務活動費を使用した全ての活動について作成する。

（添付様式７）

県政資料配布２

活 動 報 告 書

※政務活動費の透明性確保の観点から可能な限り具体的に記載すること

議員名	水田　裕一郎

活動名	県政資料「はい、県議会です。」の配布
活動概要	配布部数　　７，０００部 配布方法　　郵送　６，３８２部　　残りは手渡し 内　　容　　県政の仕組み、県議会の活動、県議会の仕事、常任委員会活動等をわかりやすく紹介しているので、県民に県議会への関心と理解を深める効果がある。 案 分 率　　政務活動以外の部分が全体の1%を占める為９９%とする

経費

領収書No	項目・内容	支出額	案分率(%)	政務活動費充当金額
９ － ７	県政資料郵送代（「はい、県議会です。」＠１２６×２７０通）	34,020	99	33,679
－				
－				
－				
－				
合　　計		34,020		33,679

備考	はい、県議会です。

＊この様式は、「視察・調査活動」、「要請陳情活動」、「県政報告会・要望会等会議の開催」、「研修会への参加」、「意見交換会への参加」、「業務の委託」、「広報紙・誌の発行」を行った場合等、政務活動費を使用した全ての活動について作成する。

毎日暑い日が続いておりますが、皆様におかれましては、ますますご清祥のことと拝察申し上げます。平素は、一方ならぬご支援ご厚情を賜り、心より御礼申し上げます。

全国的に新型コロナウイルス感染症が拡大しており、兵庫県は、緊急事態措置実施区域に指定され、予断を許さない状況となっております。大変な状況のなか、長期にわたって、献身的に感染症対応に当たっておられる医療従事者の皆様をはじめ、社会生活の維持に必要な業務に就いておられる皆様、兵庫県の新たな生活様式「ひょうごスタイル」にご協力くださっている県民の皆様に深く感謝申し上げます。

今年度は、「**産業労働常任委員会**」に所属し、地域産業・商業の活性化、働く場の確保・創出、職業能力の向上による産業・雇用政策の総合的推進、国際交流の推進、ツーリズムの振興等関連施策を審査・調査する任務を与えられました。

また、兵庫県監査委員を拝命し、財務に関する事務の執行及び経営に係る事業の管理を監査いたします。

今後も、皆様の負託にお応えすべく、皆様の「声」を「かたち」として、県政に反映させるよう努め、県政伸展、とりわけ郷土姫路の発展のため、尚一層精進いたす所存でございますので何卒、倍旧のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

なお、兵庫県議会の仕組みや活動状況などがわかりやすく掲載されました**令和3年度版『はい、県議会です。』**の冊子をお手許にお届けいたしますので、ご高覧賜りますれば幸甚に存じます。

末筆ではございますが、残暑なお厳しき折から、くれぐれもご自愛のほどお祈り申し上げます。

令和3年 晩夏

兵庫県議会議員
水田　裕一郎

～～～



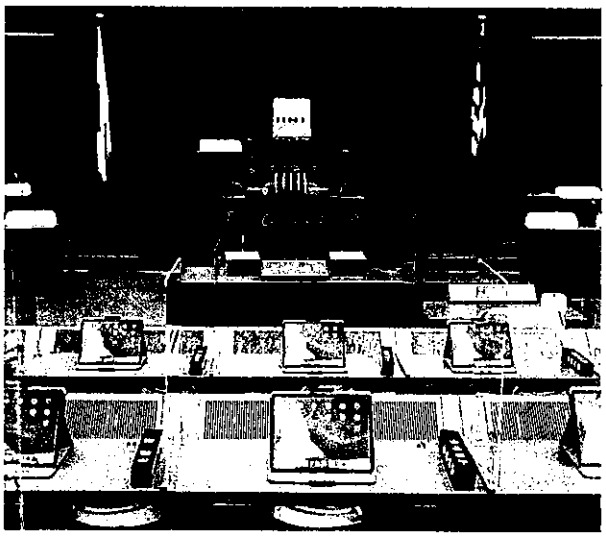
心をつなぐ
県議会情報誌

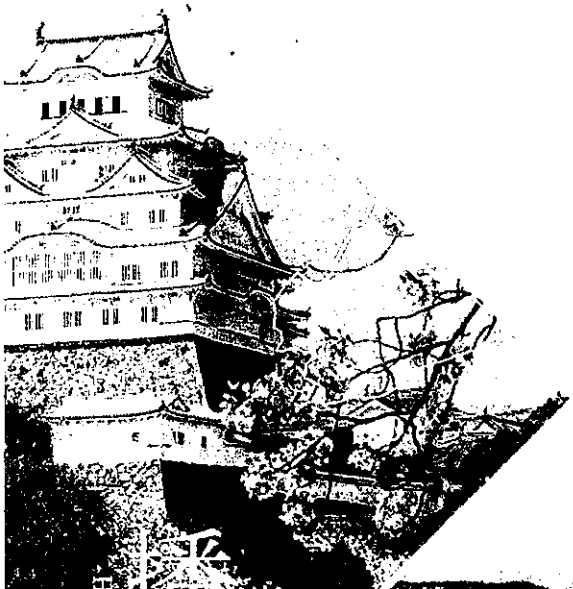
はい、県議会です。

令和3年度版

兵庫県議会

兵庫県議会広報
PRキャラクター
兵議博士（ひょうぎはかせ）







音声コード（SPコード）
活字文章読み上げ装置で、情報を音声で聞くことができます
ページの表面に音声コードをつけています

ごあいさつ





議長
藤本　百男



副議長
谷口　俊介

令和3年は、本県にとって「ポスト・コロナ社会」を見据えた新時代にふさわしい「すこやか兵庫」の実現に向け、兵庫の五つの国の個性や強みを活かした地域分散型社会への道筋を付ける節目の年にしなければなりません。

県議会の役割は、各地域の県民の声を政策や予算に反映させることです。

今回の新型コロナウイルス感染症の経験を契機に、人々の生活様式や働き方の多様化が急速に進む今こそ、あらためて全議員が地域の声を的確に代弁し、それぞれの地域で今何が必要なのか、何をするべきなのかを、積極的に提言していかなければなりません。

また、常任委員会での県内各地の調査や未来を担う若者たちとの意見交換を行うなど、『県民に開かれた県議会の実現』により一層努めてまいります。

県民の皆様の参画と協働なしに現下の困難に立ち向かうことはできません。ともに考え、思いを共有し、兵庫の新時代を切り拓いていきましょう。

県議会のあゆみ

明治

●12年5月
神戸市中央区山本通の真宗本願寺説教所を仮議場に第1回県議会開会。
●15年4月
県会議事堂が完成。
●35年4月
県庁舎（県会議事堂を含む）が完成。



初代県会議事堂（八角堂）

大正

●11年11月
県会議事堂が完成。



前県会議事堂

昭和

●22年4月
新選挙法による県議会議員選挙。（72人でスタート）
●22年5月
地方自治法施行のもとで、第1回（定例）県議会開会。
●24年4月
女性議員初めて誕生。（津名郡補欠選挙）
●31年10月
「兵庫県定例会回数条例」を公布。（年4回）
●38年5月
「兵庫県委員会条例」を公布。
●46年1月
議場棟（現議場）、県庁第2号館が完成。
●53年5月
県議会100年記念祭典。

平成

●2年3月
県庁第3号館（議会玄関を含む）が完成。



3号館議会玄関

●7年1月
第237回（臨時）県議会開会。阪神・淡路大震災による災害対策審議のため招集。
●7年6月
県議会議員選挙。（震災により2か月延期で実施）
●12年4月
「兵庫県議会情報公開条例」を公布。（13年4月1日施行）
●24年3月
「兵庫県議会基本条例」を公布。（同日3月23日施行）
●26年9月
「兵庫県政務活動費の交付に関する条例」を改正。（議長権限強化・第三者委員会設置）
●29年6月
震災で生じた議員任期と選挙期日のずれ解消のため「議会の議員の任期の特例」議案を可決。

令和

●1年12月
「兵庫県議会の公文書の管理に関する条例」を公布。（2年4月1日施行）
●2年4月
議長が「危機事案の発生」を宣言し、「県議会新型コロナウイルス感染症対策調整会議」を設置。

県議会のしくみ

■県議会の役割

兵庫県を豊かで住みよい地域社会にするため、県民の代表者である県議会議員が集まり、県の重要な事柄を審議し、決定するところが県議会（議決機関）です。

一方、県議会で決めたことを実際に行うのは、知事、教育委員会など（執行機関）です。

県議会と知事は、住民から直接選挙で選ばれた代表であり、独立対等な立場にあります。

■定例会と臨時会

県議会には、年4回（2月、6月、9月、12月）定期的に開かれる「定例会」と、必要に応じて開かれる「臨時会」があります。

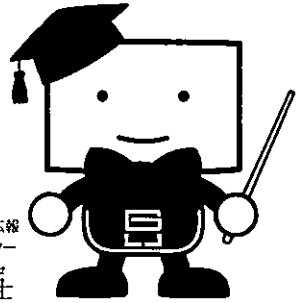
「定例会」や「臨時会」では、その期間中に「本会議」や「委員会」を開いて審議します。

■本会議と委員会

「本会議」は、議員全員で、兵庫県の意思決定を行います。

「委員会」は、少数の議員で、議案等を専門的に詳しく審査します。「委員会」には、常時設置されている「常任委員会」と、必要なときに設置する「特別委員会」があります。

また、議会の円滑な運営を行うため「議会運営委員会」を設置し、会議の進め方などを協議しています。



兵庫県議会広報
PRキャラクター
兵議博士（ひょうぎ　はかせ）

■年間スケジュール

6月
6月定例県議会
●議会運営委員会、常任委員会等の委員の選出
●常任委員会の調査開始
行政施策の調査や現地調査などを継続して実施

8月
●各会派政務調査会
県の主要事業の進捗状況などにかかる県当局との意見交換
●地方議会協議会
県議会と市町議会との意見交換

9月
●各会派重要政策提言
知事に対し、翌年度の県政の重要事項に関する政策を提言
9月定例県議会

10月
●決算特別委員会設置
前年度の決算を審査

11月
●各会派予算申し入れ
知事に対し、翌年度の予算編成について申し入れ

12月
12月定例県議会

1月
●各会派政務調査会
翌年度予算の要求状況などにかかる県当局との意見交換

2月
2月定例県議会

3月
●予算特別委員会設置
翌年度の当初予算を審査

4月
●各会派役員選出等

常任委員会は毎月開催されます。
※常任委員会についてはP4へ

■議案の議決

条例の制定・改正・廃止、予算の決定、決算の認定、主要な契約の締結など県政の重要な事項について審議し、その可否を決定します。

■選挙・同意

議長・副議長などの選挙、知事が選任する重要な人事について同意が行われます。

■請願・陳情の審査

議会に提出された請願・陳情書について審査し、その内容が適当と認められる場合は、その実現に向けて執行機関に働きかけます。

※請願・陳情の提出についてはP13へ

■意見書の提出・決議

県民の利益になる事柄について、意見書を国会や関係行政庁に提出したり、議会の意思を明らかにする決議を行います。



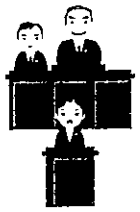
■本会議の質問

議会に提出された議案や県政全般について、執行機関に現状や考え方を問いただします。

所属する会派を代表して行われる「代表質問」(6人以上の議員を有する会派にのみ認められています。)と、議員個人の立場・観点で行う「一般質問」とが行われています。

議案を審議する流れ

本会議



- **開会**
- **議案提出**　議案とは、県議会の議決を経るために、知事や議員が議長に提出する条例などの案件のことをいいます。
- **提案説明**　提出者が議案の内容を説明します。
- **質疑・質問**　議員が議案や県の仕事について質疑や質問を行い、知事などが答弁します。
- **委員会付託**　提出された議案などをさらに詳しく調べるために、委員会に審査を託します。

委員会



- **付託議案審査**　本会議で付託された議案や請願などについて、いろいろな角度からよく調べ、委員会として賛成か反対かの態度を決めます。

本会議

- **委員長報告**　委員会の審査結果を報告します。
- **討　論**　議案について賛成か反対かを明らかにし、その理由を述べます。



- **表　決**　議案についての賛否を、原則として出席議員の過半数の賛成で決めます。
- **閉会**　すべての議案の表決が終わると、閉会となります。次の［　　］は、知事から知事に対して、知事はこれらをもとに仕事を進めます。

質問方式　代表・一般質問における質問方式は、次のいずれかから各議員が選択します。

1. **一問一答方式**　質問者が質問をすべてまとめて行い、質問終了後、答弁者がまとめて答弁します。
2. **一問一答方式**　質問者が一問ごとに質問を行い、その都度答弁者が答弁し、質問と答弁を交互に行います。
3. **分割質問分割答弁方式**　質問者は複数の質問をまとめて行い、その後、答弁者が当該質問に対して答弁を行います。その後、同様の手順を繰り返します。

■常任委員会による専門的審査

常任委員会は、本会議に提案された議案などを専門的に詳しく審査するための機関で、年間を通じて継続的に行われています。

総務・健康福祉・産業労働・農政環境・建設・文教・警察の7つの委員会が設置されており、議員はいずれかの一つの委員会に属しています。※P9~10参照



昨年度現地調査の様子(建設常任委員会)

〈常任委員会の地域開催〉

県民の皆様に県議会の役割や機能について理解促進を図るため、常任委員会を地域で開催します。令和3年度は、「健康福祉」、「農政環境」の2つの委員会を地域で開催します。

開催スケジュール

健康福祉常任委員会		農政環境常任委員会	
開催場所	西播地区	開催場所	阪神地区
開催時期	11月上旬	開催時期	11月上旬

※今後の新型コロナウイルス感染症の状況によっては、中止する場合があります。
詳細は決定次第、「県議会だより」や「県議会ホームページ」等でご案内します。

兵庫県議会　検索

政務活動費　政務活動の適正な実施により、議員の調査能力を強化し、議会の一層の活性化を図ります。

■交付目的

政務活動費は、会派及び議員が、その「責務」及び「役割」を遂行するのに必要な調査研究その他の活動のため、交付されます。

■執行上の原則

政務活動費は、①公益性の原則、②透明性の原則、③自己責任の原則に基づき執行されます。

■支出できる範囲

政務活動費は、次に掲げる経費に支出できます。

［調査研究費、研修費、会議費、広報広聴費、要請陳情等活動費、資料作成費、資料購入費、事務所費、事務費、人件費］

■交付額

議員1人あたり月額45万円が会派に交付されます。会派は、交付額を会派分と議員分に区分し、議員分は、会派、議会事務局の審査を経て、精算払いにより交付されます。

■適正な使用への取り組み

① 議長の権限強化

政務活動費の適正な使用を確保するため、必要に応じて、議長が収支報告書の調査を行い、その結果、議長の助言・指導に従わない場合などは、収支報告書の是正勧告及び是正命令を行うことができます。

② 第三者機関の設置

「兵庫県議会政務活動費調査等協議会」(学識経験を有する委員3名で構成された第三者機関)を設置し、政務活動費の適正な使用について調査審議を行っています。

■収支報告書等の閲覧及びインターネットによる情報公開

収支報告書等は、提出期限の翌日から起算して60日を経過した日の翌日から5年間、誰でも議会事務局総務課で閲覧できます。

また、県民が政務活動費に関する情報をより容易に入手できるよう、県議会ホームページで、収支報告書及び会計帳簿、領収書を公開しています。

県議会では、議会として果たすべき責務や役割を県民に明らかにするとともに、議会が県民の負託に的確にこたえ、県民福祉の向上及び県勢の発展に寄与することを目的に、平成24年3月に本県議会の最高規範として「兵庫県議会基本条例」を制定しました。

県議会は、①二元代表制の下、県民を代表し、県の意思決定を担う議事機関として、②多様な県民の意思の調整を図り県政に反映させるため、③公平かつ公正な議論を尽くすとともに、④その機能を最大限に発揮することにより、真の地方自治の確立を目指します。

また、この条例に基づいて、これまでの取組や成果を確かなものとして、さらに改革を進めます。

≪兵庫県議会基本条例の一部改正≫
令和2年3月　近年の大規模な災害の発生状況等に鑑み、議会における大規模災害その他の緊急事態への対応に関する規定(第9条)を追加

条例が目指す基本理念①

二元代表制の下で、県民を代表し、県の意思決定を担う

(知事との権能の違いを踏まえた対等で緊張ある関係の構築)

これまでに取り組んだ議会改革

❶監視及び評価、政策及び立案に関する改革
→全国初となる行財政構造改革の推進に関する条例や兵庫県地域創生条例を議決
→基本計画条例に基づいて議決対象とした県の重要な計画の策定について、審議・審査を通じた積極的な関与

(令和2年度に議決した基本計画等)
・第3期芸術文化振興ビジョン　・第4次兵庫県男女共同参画計画
・ひょうご農林水産ビジョン2030　・兵庫県行財政運営方針の変更　など

→県庁舎等再整備協議会の設置及び審議

条例が目指す基本理念②

多様な県民の意思の調整を図り、県政に反映させる

(県民参加の推進と広報の充実)

これまでに取り組んだ議会改革

❷本会議に関する改革
→障害者等の優先傍聴座席や親子傍聴室の設置
→議案に対する会派態度のホームページでの公表
❸委員会に関する改革
→県民との意見交換会の実施、団体への結果のフィードバック
→地域開催の実施や若い世代との対話の充実


高校生による議会取材
("高校生版"ひょうご県議会だより)

❺議会活動に関する改革
→大学生の議会参加(サテライトゼミ)の実施
→県議会ICT化への取組(議員への公用タブレット配布、オンライン会議のための環境整備　など)
❻広報に関する改革
→議長による定期的な記者会見の実施
→本会議及び委員会のインターネット中継の実施(本会議中継における手話通訳の導入を含む)
→若者向け県議会広報紙「"高校生版"ひょうご県議会だより」の発行
→ホームページの全面リニューアルによるアクセシビリティの向上
→キッズページの開設及び議場見学ツアー動画の公開

条例が目指す基本理念③

公平かつ公正な議論を尽くす

(議会審議の活性化)

これまでに取り組んだ議会改革

❷本会議に関する改革
→本会議における質疑・質問方式の見直し
(一括質問・一括答弁方式、一問一答方式などの選択)
❸委員会に関する改革
→審査、調査の充実(委員間討議、説明用パネルや資料の活用)
→常任委員会資料の事前配布による質疑時間の拡充
→参考人招致制度の積極的な活用
→特定テーマに関する調査研究の実施


令和2年度特定テーマ研修
(文教常任委員会)

(令和2年度 特定テーマの調査研究)

産業労働常任委員会	地域企業の感染症対策と事業継続支援について
農政環境常任委員会	ポストコロナ社会を見据えた地産地消のあり方について
建設常任委員会	総合的な治水対策の推進について
文教常任委員会	教育現場におけるオンライン授業の実態とICTの環境整備について
警察常任委員会	過去の経験を生かした災害警備のあり方について

条例が目指す基本理念④

議会の機能を最大限に発揮する

(監視機能と政策提言機能の充実)

これまでに取り組んだ議会改革

❶議員提案政策条例に関する改革
→条例の調整手続きのルール化
→学識者・関係団体など参考人招致による意見聴取の実施
→条例提案能力向上のための研修の実施(政調懇話会、政策法務研修)

(制定実績)
・中小企業の振興に関する条例(平成27年度)
・兵庫県県産木材の利用促進に関する条例(平成29年度)
・障害者等による情報の取得及び利用並びに意思疎通の手段の確保に関する条例(愛称:ひょうごスマイル条例)(平成29年度)
・中小企業の振興に関する条例の一部を改正する条例(令和元年度)


政調懇話会

❹議会活動に関する改革
→選挙期日と議員任期の「ずれ」の解消
→全国議長会、各種協議会を通じた県提案の発信
→政務活動費適正使用のための取組

■新型コロナ禍における議会機能の維持・強化

(1)兵庫県議会新型コロナウイルス感染症対策調整会議の運営

議会内での感染症にかかる情報の共有や感染防止対策、感染症に関する当局への要望等を調整する会議を運営します。

(2)議会内での感染防止対策の推進

議場や委員会室等でのアクリル板設置や会議開催時のアルコール消毒液の設置等の感染防止対策に引き続き取り組みます。



議会運営委員会におけるオンライン会議

(3)オンライン会議開催に向けた環境整備

感染症の拡大や自然災害等により議員の参集が困難な場合に備え、オンラインを活用して会議を開催できる環境を整備しています。

≪兵庫県議会委員会条例の一部改正(令和3年3月)≫
新型コロナウイルス感染症などの重大な感染症のまん延防止といった、委員が委員会の招集場所に参集することが困難である場合に、オンラインの方法を利用して委員会を開催できるよう、「兵庫県議会委員会条例」に「開催方法の特例」にかかる規定(第10条の2)を追加

■県民と対話する県議会

(1)県民との意見交換

① 常任委員会の地域開催

より開かれた県議会の促進と常任委員会の傍聴機会の拡充等を目的に常任委員会の地域開催(県下2地域で年2回)及び、常任委員会と県民との意見交換会を実施します。※P4参照



常任委員会と県民との意見交換会(姫路市内)
(写真は農政環境常任委員会)

② 県議会サテライトゼミの開催

県内大学ゼミ生が行う地域創生等の調査研究活動について正副議長等と意見交換を行います。

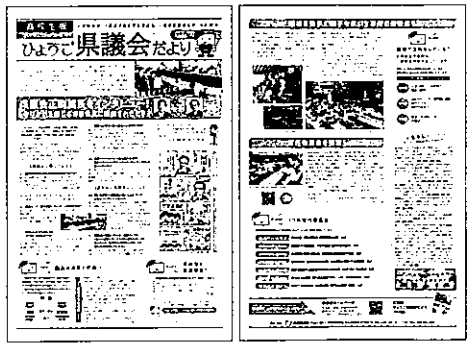
(2)県議会での情報発信

① 議会広報の充実

「ひょうご県議会だより」を年4回発行するほか、議会活動を紹介するテレビ番組「はい、県議会です。」を年間16回放送しています。また、本会議等の審議状況をインターネットを通じてライブ中継するとともに、録画映像・音声を一定期間配信し、広く、迅速に情報を提供します。

② 「"高校生版"ひょうご県議会だより」の制作

高校生をはじめとする若者の県議会に対する関心を高めるため、高校生が参画して広報紙を作成します。



「"高校生版"ひょうご県議会だより」(令和2年度)

■県民ニーズを踏まえ政策提言する県議会

(1)議会の政策提言機能の強化

政策に関する協議・調整を行う政務調査会長会において、政策法務研修を実施し、議員等の政策法務能力の向上を図るなど審議の充実を図ります。

(2)市町議会、他府県議会との連携

市議会・町議会・県議会の代表者が意見交換を行うことを通じて地域創生の実現を目指す「地方議会協議会」を開催します。



政策法務研修

■スマート県議会の実現

(1)県議会のICT化の推進

昨年度整備した公用タブレットやペーパーレス会議システムを活用し、本会議、委員会のペーパーレス化を本格実施します。

(2)議場整備について検討

県が策定する県庁舎等再整備基本計画に対して、議場及び議会議室の整備などの検討を進めます。

(3)県議会から進める働き方改革

議会、県職員ともに、議会業務は時間内で対応できるよう議会の仕組みを改め、ワークライフバランスの実現を図ります。

・公用クラウドメールの活用により議員控室以外でも情報入手できるよう情報伝達を効率化
・本会議の欠席理由に「育児、家族の看護」などを追加する兵庫県議会会議規則を改正。



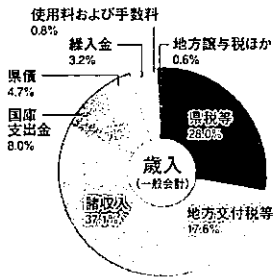
常任委員会でのタブレット使用

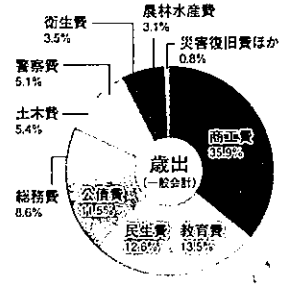


県議会公用タブレット

(参考)令和3年度当初予算

行財政構造改革の成果を活かしつつ適切な行財政運営を推進するため、選択と集中を徹底。ポストコロナ社会を見据え、兵庫2030年の展望の具体化に向けたリーディングプロジェクトや地域創生戦略の地域プロジェクトなど、すこやか兵庫の実現に向けた施策を推進するための予算を議決しました。





総額
4兆6,068億円

一般会計	2兆7,304億円
特別会計	1兆6,047億円
公営企業会計	2,717億円
対前年度比	116.5%

◯令和3年6月補正予算の概要

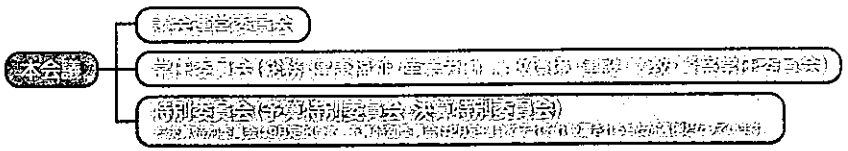
第354回6月定例兵庫県議会において、新型コロナウイルス感染症対策を強化するため、総額約2,380億円となる補正予算(緊急経済対策)を議決しました。

≪6月補正予算の主な施策≫
① 新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策の推進……約2,130億円
② 収束後の地域経済の活性化・地域の元気づくりへの対策準備…約96億円
③ 県民生活の安定化の推進……約154億円

※詳細は、兵庫県ホームページをご覧ください。兵庫県　令和3年度予算　検索

委員会

委員会は、本会議の審議などを専門的にくわしく審議するための機関です。
議員はいずれか一つの常任委員会に所属しています。



議会運営委員会

議会を公正かつ円滑に運営するため、定例会の会期や議事日程など、議会の運営に関する事項など

◎原テツアキ(自民)	伊藤　勝正(公明)
○黒田　一美(県民)	浜田　知昭(自民)
大豊　康臣(自民)	伊藤　　傑(自民)
島山　清史(公明)	小西　隆紀(自民)
徳安　淳子(維新)	山口　晋平(自兵庫)
上野　英一(県民)	内藤　兵衛(自兵庫)

総務防災常任委員会　定数13

地域創生の推進、政策形成の推進、参画と協働の推進と青少年の健全育成、情報化の推進、持続可能な行財政基盤の確立、防災危機管理対策など

◎吉岡たけし(自民)	石川　憲幸(自兵庫)
○木戸さだかず(県民)	松本　裕一(自民)
戸井田ゆうすけ(自兵庫)	いそみ恵子(共産)
大豊　康臣(自民)	徳安　淳子(維新)
しの木和良(公明)	上野　英一(県民)
春名　哲夫(自民)	伊藤　勝正(公明)
北川　泰寿(自民)	

健康福祉常任委員会　定数13

安全安心な健康福祉社会の実現に向けて、高齢者、障害者福祉の推進や子育て支援の充実、医療確保と健康づくりなど

◎中田　慎也(自兵庫)	原テツアキ(自民)
○小泉　弘喜(公明)	島山　清史(公明)
中島かおり(無所属)	黒田　一美(県民)
北上あきひと(県民)	和田有一朗(維新)
松井　重樹(自民)	山本　敏信(自民)
きだ　　結(共産)	原　　吉三(自民)
北野　　実(自兵庫)	

産業労働常任委員会　定数12

地域産業・商業の活性化、働く場の確保・創出、職業能力の向上による産業・雇用政策の総合的推進、国際交流の推進、ツーリズムの振興など

◎高橋みつひろ(維新)	大谷かんすけ(自民)
○かわべ宣宏(自民)	越田　浩矢(公明)
中野　郁吾(自兵庫)	相崎佐和子(県民)
水田裕一郎(自民)	小池ひろのり(県民)
北口　寛人(自民)	山口　晋平(自兵庫)
庄本えつこ(共産)	
あしだ賀津美(公明)	

環境農政常任委員会　定数12

食料の安定供給と農林水産業の持続的発展、地域環境への負荷低減と地球環境問題への対応、自然環境の保全と再生など

◎村岡真夕子(自民)	長岡　壮壽(自民)
○増山　　誠(維新)	向山　好一(県民)
入江　次郎(共産)	伊藤　　傑(自民)
風早ひさお(自兵庫)	小西　隆紀(自民)
坪井　謙治(公明)	永田　秀一(自民)
栗山　雅史(県民)	内藤　兵衛(自兵庫)

県土整備常任委員会　定数12

道路・空港など交通基盤等の整備、河川・砂防・港湾・海岸事業など安全・安心な県土づくり、魅力あるまちづくり、快適な住まいづくりなど

◎岡　つよし(自民)	大前はるよ(自民)
○橘　秀太郎(自兵庫)	藤田　孝夫(自民)
齊藤　真大(維新)	長瀬たけし(自民)
奥谷　謙一(自兵庫)	石井　秀武(自兵庫)
柴田　佳伸(公明)	岸本かずなお(公明)
前田ともき(県民)	浜田　知昭(自民)

◎=委員長　○=副委員長

※議員のデータは令和3年7月1日現在

文教常任委員会　定数12

「未来への道を切り拓く力」の育成、「生きる力」を育む教育の推進、子どもたちの学びを支える環境の充実、人生100年を通じた学びの推進など

◎中田　英一(県民)	門間　雄司(自民)
○竹尾ともえ(公明)	岸口みのる(維新)
谷井いさお(公明)	丸尾　　牧(無所属)
黒川　　治(自民)	ねりき恵子(共産)
五島壮一郎(自兵庫)	竹内　英明(県民)
谷口　俊介(自民)	
藤本　百男(自民)	

警察常任委員会　定数12

重要凶悪犯罪の徹底検挙、特殊詐欺やサイバー犯罪など県民の日常生活に不安を与える身近な犯罪の予防、犯罪を未然に防ぐ活動の推進など

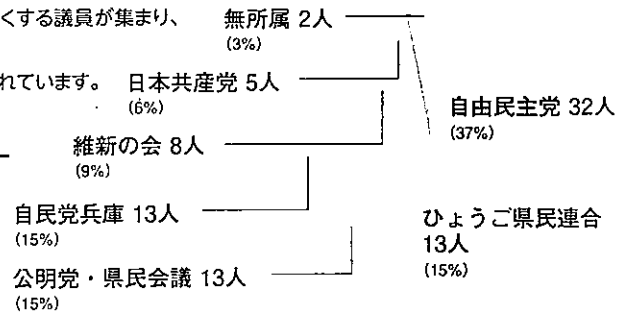
◎天野　文夫(公明)	松本　隆弘(自兵庫)
○関口　正人(自民)	富山　恵二(自民)
掘井　健智(維新)	松田　一成(公明)
門　　隆志(維新)	福島　茂利(自民)
迎山　志保(県民)	藤原　昭一(自民)
石井健一郎(県民)	
北浜みどり(自民)	

会派

「会派」とは、政治上の主義や政策を同じくする議員が集まり、議会活動を共に行う団体のことです。
県議会では会派を中心とした活動が行われています。

〈会派別構成〉

令和3年7月1日現在
現員　86人



〈会派役員名簿〉

兵庫県議会自由民主党議員団

幹　事　長	小西　隆紀
副幹事長	伊藤　　傑
副幹事長	門間　雄司
副幹事長	長瀬たけし
政務調査会長	浜田　知昭
政務調査副会長	福島　茂利
政務調査副会長	富山　恵二
政務調査副会長	松本　裕一

兵庫県議会ひょうご県民連合議員団

幹　事　長	上野　英一
副幹事長	向山　好一
政務調査会長	黒田　一美
政務調査副会長	相崎佐和子

兵庫県議会公明党・県民会議議員団

団　　長	松田　一成
副　団　長	岸本かずなお
幹　事　長	伊藤　勝正
副幹事長	越田　浩矢
政務調査会長	島山　清史
政務調査副会長	天野　文夫

自民党兵庫議員団

幹　事　長	内藤　兵衛
副幹事長	橘　秀太郎
政務調査会長	山口　晋平
政務調査副会長	五島壮一郎

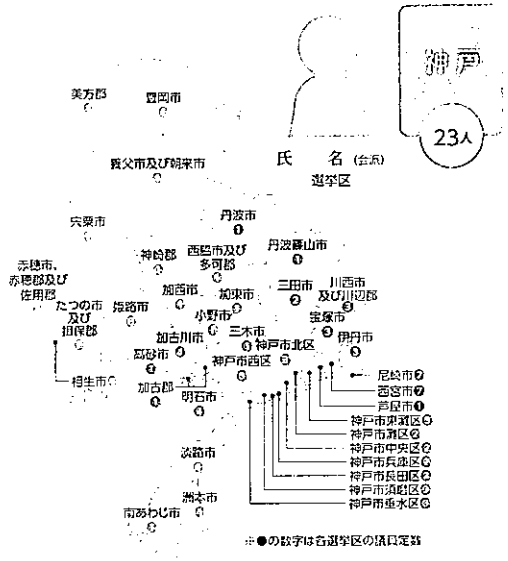
維新の会兵庫県議会議員団

幹　事　長	徳安　淳子
政務調査会長	増山　　誠
政務調査副会長	齊藤　真大

日本共産党兵庫県会議員団

団　　長	ねりき恵子
副　団　長	いそみ恵子
政務調査会長	きだ　　結
政務調査副会長	入江　次郎

※議員のデータは令和3年7月1日現在



神戸　23人



前田ともき（県民）神戸市東灘区
長瀬たけし（自民）神戸市東灘区
きだ　結（共産）神戸市東灘区
北浜みどり（自民）神戸市灘区
石井健一郎（県民）神戸市灘区
原　吉三（自民）神戸市中央区
小池ひろのり（県民）神戸市中央区
松田一成（公明）神戸市兵庫区
福島茂利（自民）神戸市兵庫区
奥谷謙一（自兵庫）神戸市北区
向山好一（県民）神戸市北区
あしだ貴津美（公明）神戸市北区



越田清矢（公明）神戸市長田区
かわべ宣宏（自民）神戸市長田区
伊藤　傑（自民）神戸市須磨区
島山清史（公明）神戸市須磨区
木戸さだかず（県民）神戸市須磨区
和田有一朗（維新）神戸市垂水区
黒田一美（県民）神戸市垂水区
吉岡たけし（自民）神戸市垂水区

阪神南　15人

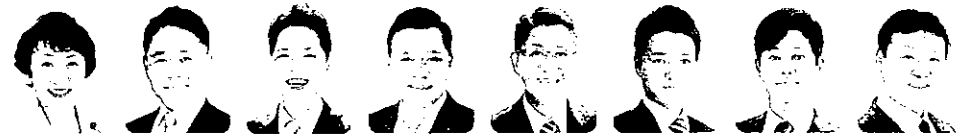


谷口俊介（自民）神戸市西区
高橋みつひろ（維新）神戸市西区
石井秀武（自兵庫）神戸市西区
小泉弘喜（公明）尼崎市
谷井いさお（公明）尼崎市
丸尾　牧（無所属）尼崎市
徳安淳子（維新）尼崎市
庄本えつこ（共産）尼崎市
黒川　治（自民）尼崎市
大谷かんすけ（自民）尼崎市
竹尾ともえ（公明）西宮市
北川泰寿（自民）西宮市
大前はるよ（自民）西宮市
増山　誠（維新）西宮市
いそみ恵子（共産）西宮市

阪神北　11人

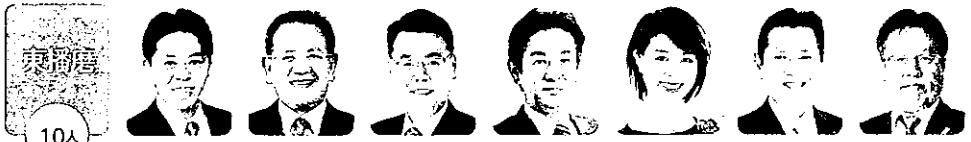


栗山雅史（県民）西宮市
中野郁香（自兵庫）西宮市
中島かおり（無所属）芦屋市
中田慎也（自兵庫）伊丹市
相崎佐和子（県民）伊丹市
坪井謙治（公明）伊丹市



ねりき恵子（共産）宝塚市
門　隆志（維新）宝塚市
原早さお（自兵庫）宝塚市
しの木和良（公明）川西市及び川辺郡
北上あきひと（県民）川西市及び川辺郡
齊藤真大（維新）川西市及び川辺郡
中田英一（県民）三田市
関口正人（自民）三田市

東播磨　10人



北口寛人（自民）明石市
松本隆弘（自兵庫）明石市
伊藤勝正（公明）明石市
岸口みのる（維新）明石市
迎山志保（県民）加古川市
岸本かずなお（公明）加古川市
松本裕一（自民）加古川市

北播磨　5人



掘井健智（維新）加古川市
山本敏信（自民）高砂市
岡　つよし（自民）加古郡
内藤兵衛（自兵庫）西脇市及び多可郡
村岡真夕子（自民）三木市
藤原昭一（自民）小野市
大豊康臣（自民）加西市

中播磨　9人



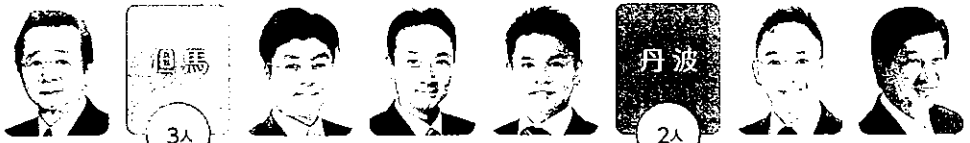
藤本百男（自民）加東市
北野　実（自兵庫）姫路市
戸井田ゆうすけ（自兵庫）姫路市
竹内英明（県民）姫路市
天野文夫（公明）姫路市
柴田佳伸（公明）姫路市
五島壮一郎（自兵庫）姫路市

西播磨　5人



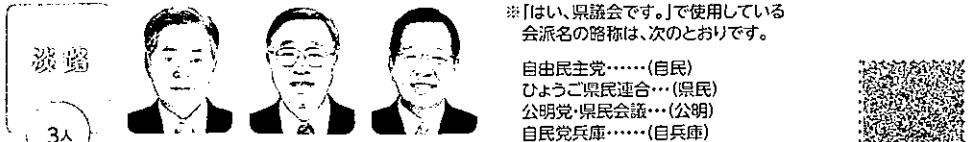
水田裕一郎（自民）姫路市
入江次郎（共産）姫路市
上野英一（県民）神崎郡
富山恵二（自民）相生市
山口晋平（自兵庫）たつの市及び揖保郡
松井重樹（自民）たつの市及び揖保郡
長岡壮寛（自民）赤穂市、赤穂郡及び佐用郡

但馬　3人



春名哲夫（自民）宍粟市
門間雄司（自民）豊岡市
藤田孝夫（自民）養父市及び朝来市
丹波　2人
橋 秀太郎（自兵庫）美方郡
小西隆紀（自民）丹波篠山市
石川憲幸（自兵庫）丹波市

淡路　3人



浜田知昭（自民）洲本市
永田秀一（自民）南あわじ市
原テツアキ（自民）淡路市

※「はい、県議会です。」で使用している会派名の略称は、次のとおりです。

自由民主党……（自民）
ひょうご県民連合…（県民）
公明党・県民会議…（公明）
自民党兵庫……（自兵庫）
維新の会……（維新）
日本共産党……（共産）
無所属……（無所属）

（添付様式2）

領収書等添付様式【共通】

（令和3年9月分）
（自由民主党）
（水田裕一郎）

整理番号	使途項目
3	調査研究費・研修費・会議費・**広報広聴費**・要請陳情等活動費・資料作成費・資料購入費・事務所費・事務費・人件費

本領収書は、県議会議員水田裕一郎宛のものである

案分率	
	共通案分率　%
	それ以外の案分　99%
	案分の説明

備考	
	県政資料郵送代(「はい、県議会です。」@126×1，655通)

領収書

水田 裕一郎　様

［別納引受］
区内特別基（外）
@126　1，655通　¥208，530

小　計　¥208，530

郵便物引受合計通数　1，655通
課税計（10%）　¥208，530
（内消費税等　¥18，957）
非課税計　¥0

合計
口計　¥208，530
お預り金額　¥208，530

印紙税申告納
付につき麹町
税務署承認済

〒100-8792　日本郵便株式会社
東京都千代田区大手町２－３－１
取扱日時：2021年 9月 6日 14:06
担当 [redacted]
発行No.210906A1687　端N50箱03
連絡先：姫路郵便局
TEL:0570-943-219

（添付様式2）

領収書等添付様式【共通】

（令和3年9月分）
（自由民主党）
（水田裕一郎）

整理番号	使途項目	案分率	備考
	調査研究費・研修費・会議費・**広報広聴費**・要請陳情等活動費・資料作成費・資料購入費・事務所費・事務費・人件費		
4	本領収書は、県議会議員水田裕一郎宛のものである	共通案分率　% それ以外の案分　99% 案分の説明	県政資料郵送代(「はい、県議会です。」@126×3,046通)

領収書

水田 裕一郎　様

［別納引受］
区内特別基（外）
@126　3,046通　¥383,796

小　計　¥383,796

郵便物引受合計通数　3,046通
課税計（10%）　¥383,796
（内消費税等　¥34,890）
非課税計　¥0

合計　¥383,796
お預り金額　¥383,796

印紙税申告納
付につき麹町
税務署承認済

〒100-8792　日本郵便株式会社
東京都千代田区大手町２－３－１
取扱日時：2021年 9月 6日 14:39
担当：[redacted]
発行No.210906A9248　端P96箱40
連絡先：姫路南郵便局
TEL:0570-943-632

（添付様式2）

領収書等添付様式【共通】

（令和3年9月分）
（自由民主党）
（水田裕一郎）

整理番号	使途項目	案分率	備考
	調査研究費・研修費・会議費・**広報広聴費**・要請陳情等活動費・資料作成費・資料購入費・事務所費・事務費・人件費		
5	本領収書は、県議会議員水田裕一郎宛のものである	共通案分率　% それ以外の案分　99% 案分の説明	県政資料郵送代(「はい、県議会です。」@126×426通)

領収書

水田 裕一郎　様

［別納引受］
区内特別基（外）
@126　426通　¥53,676

小　計　¥53,676

郵便物引受合計通数　426通
課税計（10%）　¥53,676
（内消費税等　¥4,879）
非課税計　¥0

合計　¥53,676
お預り金額　¥53,676

〒100-8792　日本郵便株式会社
東京都千代田区大手町２－３－１
取扱日時：2021年 9月 8日 13:37
担当：[redacted]
発行No.210908A1034　端N79箱21
連絡先：御着郵便局
TEL:0570-943-611

（添付様式2）

領収書等添付様式【共通】

（令和3年9月分）

（自由民主党）

（水田裕一郎）

整理番号	使途項目	案分率	備考
	調査研究費・研修費・会議費・**広報広聴費**・要請陳情等活動費・資料作成費・資料購入費・事務所費・事務費・人件費		
6	本領収書は、県議会議員水田裕一郎宛のものである	共通案分率　% それ以外の案分　99% 案分の説明	県政資料郵送代(「はい、県議会です。」@126×383通)

領収書

水田裕一郎　様

[別納引受]
区内特別基（外）　56.5g
@126　383通　¥48,258

小　計　¥48,258

郵便物引受合計通数　383通
課税計（10%）　¥48,258
(内消費税等　¥4,387)
非課税計　¥0

合計　¥48,258
お預り金額　¥48,258

〒100-8792　日本郵便株式会社
東京都千代田区大手町２－３－１
取扱日時：2021年 9月 8日 14:08
担当：[redacted]
発行No.210908A2956　端N27箱22
連絡先：香寺郵便局
TEL:0570-943-850

（添付様式2）

領収書等添付様式【共通】

（令和3年9月分）
（自由民主党）
（水田裕一郎）

整理番号	使途項目	案分率	備考
	調査研究費・研修費・会議費・**広報広聴費**・要請陳情等活動費・資料作成費・資料購入費・事務所費・事務費・人件費		
7	本領収書は、県議会議員水田裕一郎宛のものである	共通案分率　％ それ以外の案分　99％ 案分の説明	県政資料郵送代(「はい、県議会です。」@126×270通)

領収書

水田 裕一郎 様

［別納引受］
区内特別基（外）　56.5g
@126　270通　¥34,020

小　計　¥34,020

郵便物引受合計通数　270通
課税計（10%）　¥34,020
（内消費税等　¥3,092）
非課税計　¥0

合計　¥34,020
お預り金額　¥34,020

〒100-8792　日本郵便株式会社
東京都千代田区大手町２－３－１
取扱日時：2021年 9月 8日 14:47
担当：[redacted]
発行No.210908A4439　端N84箱02
連絡先：飾西郵便局
TEL:079-266-3642

（添付様式2）

領収書等添付様式【共通】

（令和3年9月分）
（自由民主党）
（水田裕一郎）

整理番号	使途項目		
	調査研究費・研修費・会議費・広報広聴費・要請陳情等活動費・資料作成費・資料購入費・事務所費・**事務費**・人件費		
8		案分率	共通案分率 50% それ以外の案分 % 案分の説明
		備考	封筒印刷代(角2封筒7,000枚 郵便区内特別)

領収証

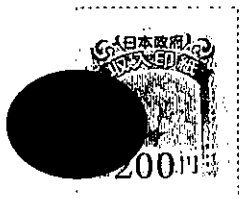
№ 007615

兵庫県議会議員 水田裕一郎 殿

令和 3 年 9 月 22 日

金額	百万	千	円
	7	121660	

但し 封筒印刷代
上記の金額正に領収致しました。
（内、消費税額 円）



〈内 訳〉

入金区分		
	現 金	✓
	小切手	
	手 形	
	その他	

有限会社 明輝堂印刷所
〒670-0015 姫路市総社本町7番地
TEL 079-285-1666
FAX 079-285-1667

請　求　書

672-8061
兵庫県姫路市飾磨区天神
29
兵庫県議会議員　水田裕一郎　　御中

令和 3 年 8 月 10 日 締切分　　No. 1

㈲明輝電研
670-0013 兵庫県姫路市総社本町７番地
TEL:079-285-1666　FAX:079-285-1667

[redacted]

お客様コードNo SKM003
毎度ありがとうございます。
下記の通り御請求申し上げます。

前回御請求額	御入金額	繰越金額	御買上額(税抜)	消費税額	御買上計	今回御請求額
			110,600	11,060	121,660	121,660

伝票日付	伝票No.	品番・品名	数量	単位	単価	御買上額
R.03/08/10	15286	角2ﾊ ｽﾃﾙｽｶｲ<100>2/0 ＊区内特別郵便表記　有	7,000.00	枚	15.80	110,600

納　品　書

672-8061
兵庫県姫路市飾磨区天神
29
兵庫県議会議員　水田裕一郎　　御中

令和 3年　8月　10日　　No.15286
㈲明輝堂印刷所
670-0015　兵庫県姫路市総社本町７番地
TEL:079-285-1666　　FAX:079-285-1667

お客様コードNo. SKM003　　担当：

品番・品名	数量	単位	単価	金額	備考
角2ﾊﾟｽﾃﾙｽｶｲ<100>2/0	7,000.00	枚	15.80	110,600	
＊区内特別郵便表記　有					
摘要：	合計		110,600	11,060	121,660

請　求　書

672-8061
兵庫県姫路市飾磨区天神
29
兵庫県議会議員　水田裕一郎　　御中

令和 3年　8月　10日　　No.15286
㈲明輝堂印刷所
670-0015　兵庫県姫路市総社本町７番地
TEL:079-285-1666　　FAX:079-285-1667

お客様コードNo. SKM003　　担当：
下記の通りご請求申し上げます。

品番・品名	数量	単位	単価	金額	備考
角2ﾊﾟｽﾃﾙｽｶｲ<100>2/0	7,000.00	枚	15.80	110,600	
＊区内特別郵便表記　有					
摘要：	合計	税抜	110,600	税額 11,060	総額 121,660

（添付様式７）

角２封筒印刷

活 動 報 告 書

※政務活動費の透明性確保の観点から可能な限り具体的に記載すること

議員名	水田　裕一郎

活動名	角２封筒印刷
活動概要	印刷部数　区内特別郵便　表記あり　７，０００枚 区内特別郵便　表記なし　１，０００枚 内　容　別紙のとおり 案分率　５０％とする

経費	領収書No	項目・内容	支出額	案分率(%)	政務活動費充当金額
	9 － 8	封筒印刷代(角２封筒　7,000枚　郵便区内特別)	121,660	50	60,830
	9 － 9	封筒印刷代(角２封筒　1,000枚　区内特別表記無し)	17,380	50	8,690
	－				
	－				
	－				
	合　計		139,040		69,520
備考					

＊この様式は、「視察・調査活動」、「要請陳情活動」、「県政報告会・要望会等会議の開催」、「研修会への参加」、「意見交換会への参加」、「業務の委託」、「広報紙・誌の発行」を行った場合等、政務活動費を使用した全ての活動について作成する。

料金別納
郵便

郵便区内特別



兵庫県議会議員
水田 裕一郎 事務所

〒672-8061 姫路市飾磨区天神29
TEL(079)235-6201(代)
FAX(079)235-6202
e-mail : info@yuichiro-mizuta.com
URL : http://www.yuichiro-mizuta.com

（添付様式2）

領収書等添付様式【共通】

（令和3年9月分）
（自由民主党）
（水田裕一郎）

整理番号	使途項目		
	調査研究費・研修費・会議費・広報広聴費・要請陳情等活動費・資料作成費・資料購入費・事務所費・**事務費**・人件費		
9		案分率	共通案分率 50% それ以外の案分 % 案分の説明
		備考	封筒印刷代(角2封筒 1,000枚 区内特別表記無し)

領収証

№ 007616

兵庫県議会議員水田裕一郎殿

令和 3 年 9 月 22 日

金額	百万	千	円
	¥	1 7 3 8 0	

但し 封筒印刷代
上記の金額正に領収致しました。
（内、消費税額 円）

〈内 訳〉

入金区分		
	現 金	v
	小切手	
	手 形	
	その他	

有限会社 明輝堂印刷所
〒670-0015 姫路市総社本町7番地
TEL 079-285-1666
FAX 079-285-1667

請　求　書

672-8061
兵庫県姫路市飾磨区天神
29
兵庫県議会議員　水田裕一郎　　御中

令和 3 年 8 月 10 日 締切分　　No. 1

(有)明輝堂印刷所
670-0015 兵庫県姫路市総社本町７番地
TEL:079-285-1666　FAX:079-285-1667
[redacted]

お客様コードNo SKM003
毎度ありがとうございます。
下記の通り御請求申し上げます。

前回御請求額	御入金額	繰越金額	御買上額(税抜)	消費税額	御買上計	今回御請求額
			15,800	1,580	17,380	17,380

伝票日付	伝票No.	品番・品名	数量	単位	単価	御買上額
R.03/08/10	15285	角2ﾊ ｽﾃﾙｽｶｲ<100>2/0 ＊区内特別郵便　表記無し	1,000.00	枚	15.80	15,800

納　品　書

672-8061
兵庫県姫路市飾磨区天神
29
兵庫県議会議員　水田裕一郎　　御中

令和 3年　8月　10日　　No.15285
㈲明輝堂印刷所
670-0015　兵庫県姫路市総社本町７番地
TEL:079-285-1666　　FAX:079-285-1667

[redacted]

お客様コードNo. SKM003

品番・品名	数量	単位	単価	金額	備考
角2ﾊﾟｽﾃﾙｽｶｲ<100>2/0	1,000.00	枚	15.80	15,800	
＊区内特別郵便　表記無し					
摘要：	合計		15,800	1,580	17,380

請　求　書

672-8061
兵庫県姫路市飾磨区天神
29
兵庫県議会議員　水田裕一郎　　御中

令和 3年　8月　10日　　No.15285
㈲明輝堂印刷所
670-0015　兵庫県姫路市総社本町７番地
TEL:079-285-1666　　FAX:079-285-1667

[redacted]

お客様コードNo. SKM003

担当：

下記の通りご請求申し上げます。

品番・品名	数量	単位	単価	金額	備考
角2ﾊﾟｽﾃﾙｽｶｲ<100>2/0	1,000.00	枚	15.80	15,800	
＊区内特別郵便　表記無し					
摘要：	合計	税抜	15,800	税額 1,580	総額 17,380

料金別納
郵便



兵庫県議会議員
水田 裕一郎 事務所

〒672-8061 姫路市飾磨区天神29
TEL(079)235-6201(代)
FAX(079)235-6202
e-mail : info@yuichiro-mizuta.com
URL : http://www.yuichiro-mizuta.com

（添付様式2）

領収書等添付様式【共通】

（令和3年9月分）
（自由民主党）
（水田裕一郎）

整理番号	使途項目		
	調査研究費・研修費・会議費・広報広聴費・要請陳情等活動費・資料作成費・**資料購入費**・事務所費・事務費・人件費		
10		案分率	共通案分率　　%
			それ以外の案分　100%
			案分の説明 すべて政務活動に係るものであるため
		備考	兵庫県政便覧(令和3年度版)

2021年9月28日

領収書

兵庫県議会議員　水田裕一郎　　様

金額				¥	8	2	5	0	—

但　2021年度版　県政便覧代金として

上記正に領収いたしました

株式会社兵庫ナビ新社
代表取締役　[redacted]
〒650-0011
神戸市中央区下山手通4丁目6-15
ファインヒル下山手
TEL078-333-7560 FAX078-333-7563

内
消費税等

現金		
小切手		

請　求　書

2021年9月2日

兵庫県会議員　水田裕一郎 様

株式会社兵庫ジャーナル社
代表取締役 [redacted] 富
〒650-0011
神戸市中央区下山手通4丁目6-13
ファインコート下下山手6F
TEL078-333-7560 FAX078-333-7563

毎度ありがとうございます。下記のとおりご請求申し上げます。

商　品　名	数量	単位	単価	金額	消費税額
令和３年度版　兵庫県政便覧	1	冊	7,500	7,500	750
合　計	税抜	7,500	税額 750	総額	¥8250

お振込先: [redacted]

名　義:　㈱兵庫ジャーナル社

（添付様式2）

領収書等添付様式【共通】

（令和3年10月分）
（自由民主党）
（水田裕一郎）

整理番号	使途項目		
	調査研究費・研修費・会議費・広報広聴費・要請陳情等活動費・資料作成費・**資料購入費**・事務所費・事務費・人件費		
1	本領収書は、県議会議員水田裕一郎宛のものである	案分率	共通案分率　％ それ以外の案分　100% 案分の説明 すべて政務活動に係るものであるため
		備考	新聞購読料（神戸新聞）(9月分)

2021年09月分

領収証

No. 1-224-0016-150

[redacted]

水田　裕一郎 様

銘柄	部	金額
神戸新聞朝刊※	1	3,930
合計		¥3,930
※は軽減税率対象品目		(内消費税等¥291)

お知らせ

毎度ご購読有難うございます。
左記の通り領収致しました。
8%対象　¥3,930
(消費税　¥291)

㈱神戸新聞播磨販売　飾磨支店
〒670-0973
兵庫県姫路市亀山１８４－７
TEL: 079-235-0206　FAX: 079-234-8440

領 神戸新聞 収

10/5 支払い

（添付様式2）

領収書等添付様式【共通】

（令和3年10月分）
（自由民主党）
（水田裕一郎）

整理番号	使途項目		
	調査研究費・研修費・会議費・広報広聴費・要請陳情等活動費・資料作成費・**資料購入費**・事務所費・事務費・人件費		
2	本領収書は、県議会議員水田裕一郎宛のものである	案分率	共通案分率　％ それ以外の案分　100% 案分の説明 すべて政務活動に係るものであるため
		備考	兵庫ジャーナル購読料 （令和3年7月～9月分）

2021年10月16日

領収書

水田　裕一郎　　様

￥8，400－

但し　兵庫ジャーナル購読料R3年7月～9月分として

上記金額正に領収いたしました。

内
消費税等

現金	
小切手	

株式会社兵庫ジャーナル社
代表取締役　後藤　富[redacted]
〒650-0011
神戸市中央区下山手通4丁目16-13
ファインコート下山手6F
TEL078-333-7560 FAX078-333-7563

（添付様式2）

領収書等添付様式【共通】

（令和3年11月分）
（自由民主党）
（水田裕一郎）

整理番号	使途項目		
	調査研究費・研修費・会議費・広報広聴費・要請陳情等活動費・資料作成費・**資料購入費**・事務所費・事務費・人件費		
1	本領収書は、県議会議員水田裕一郎宛のものである	案分率	共通案分率　% それ以外の案分　100% 案分の説明 すべて政治活動に係るものであるため
		備考	新聞購読料（神戸新聞）(10月分)

11/5 支払い

領収証

2021年10月分

No. 1-224-0016-150

[redacted]

水田　裕一郎 様

銘柄	部	金額
神戸新聞朝刊※	1	3,930
合計 ※は軽減税率対象品目		¥3,930 (内消費税等¥291)

お知らせ

毎度ご購読有難うございます。
左記の通り領収致しました。
8%対象　¥3,930
(消費税　¥291)

㈱神戸新聞播磨販売　飾磨支店
〒670-0973
兵庫県姫路市亀山１８４－７
TEL: 079-235-0206　FAX: 079-234-8440

領 神戸新聞 収

（添付様式2）

領収書等添付様式【共通】

（令和3年11月分）

（自由民主党）

（水田裕一郎）

整理番号	使途項目		
	調査研究費・研修費・会議費・広報広聴費・要請陳情等活動費・資料作成費・資料購入費・事務所費・事務費・人件費		
2	本領収書は、県議会議員水田裕一郎宛のものである	案分率	共通案分率　　% それ以外の案分　100% 案分の説明 すべて政務活動に係るものであるため
		備考	内外情勢調査会　会費 （令和3年12月～4年11月）

〒 672-8061
兵庫県姫路市飾磨区天神 29 番地

兵庫県議会議員
水田　裕一郎　様

お客様番号 71 -009984

領収証

兵庫県議会議員
水田　裕一郎　様

領収日	
領収番号	1578081

領収金額　　198,000 円
（消費税等　　18,000 円を含む）

期　間　令和　3 年 12 月　　～令和　4 年 11 月

当会は一般法人（非営利型）につき、収入印紙は貼り付けいたしません。

種類	[配信先]			月数	領収金額
会費				12	180,000
			（　消費税		18,000）
合計					198,000

上記の通り領収いたしました。
この件についてのお問合せは、　神戸総局　　までお願い致します。 [redacted]

発行責任者　事務局長
事務担当者　東京事業推進部長 [redacted]

〒1[redacted]
東京都中央区銀座[redacted]１５番８号
一般社団法人 [redacted]
全[redacted]克

請求日	
請求番号	1578081

請求書

兵庫県議会議員
水田　裕一郎　様

〒104-8178
東京都中央区銀座7丁目15番8号
一般社団法人内外情勢調査会

請求金額　198,000 円
（消費税等　18,000 円を含む）

請求期間　令和 3 年 12 月　～令和 4 年 11 月

種類	[配信先]			月数	請求金額	消費税等
会費				12	180,000	18,000
			合　計		180,000	18,000

※会の会費は、昭和 32 年 3 月 22 日付国税庁長官通知により「支出した事業年度の損金に算入」することができます
※この件についてのお問合せは、　神戸総局　までお願い致します。　(TEL 078-362-5606)

〒 672-8061
兵庫県姫路市飾磨区天神 29 番地

兵庫県議会議員
水田　裕一郎　様

お客様番号 71 -009984

振込人名の先頭に請求番号を入力して下さい。
送金手数料はお客様負担でお願いします。契約内容の問合せは右記まで。
発行責任者　事務局長
事務担当者　東京事業推進部長
下記振込先名義人　「一般社団法人内外情勢調査会　シヤ)ナイガイジヨウセイチヨウサカイ」
郵便局又は、下記の金融機関へお振り込み下さい

（添付様式７）　　内外情勢調査会

活 動 報 告 書

※政務活動費の透明性確保の観点から可能な限り具体的に記載すること

議員名	水田　裕一郎

活動名	内外情勢調査会　会費　（令和３年１２月～令和４年１１月）
活動概要	○調査会の設立趣旨・目的 一般社団法人内外情勢調査会は、公正な世論の醸成を目的に、報道機関の株式会社時事通信社の関連団体として、1954 年 12 月に設立されました。 全国各地の企業経営者や諸団体のトップらが会員として入会し、会員への講演活動や資料提供により、国内外の諸情勢について知識の向上と理解の増進を図っています。 ○調査会の活動内容 例会では、講演会を開催し、全国の会員を参加対象とする全国懇談会と、全国各地域の会員で構成する 151 カ所の支部での支部懇談会があり、それぞれ年間 10 回開催、講演会の年間開催回数は 1500 回超に上ります。 講師には、有力政治家、経済団体首脳、海外主要国の駐日大使、国内各地の自治体首長のほか、政治、経済、国際、防衛、文化などさまざまな分野の著名な専門家を招いています。 以上のことから、政務活動に必要な信頼性のある情報を入手できる。 案 分 率　　活動内容はすべて政務活動である。

経費	領収書No	項目・内容	支出額	案分率(%)	政務活動費充当金額
	11 － 2	内外情勢調査会　会費(令和３年１２月～４年１１月)	198,000	100	198,000
	－				
	－				
	－				
	－				
	合　　計		198,000		198,000
備考					

＊この様式は、「視察・調査活動」、「要請陳情活動」、「県政報告会・要望会等会議の開催」、「研修会への参加」、「意見交換会への参加」、「業務の委託」、「広報紙・誌の発行」を行った場合等、政務活動費を使用した全ての活動について作成する。

（添付様式2）

領収書等添付様式【共通】

（令和3年12月分）
（自由民主党）
（水田裕一郎）

整理番号	使途項目		
	調査研究費・研修費・会議費・広報広聴費・要請陳情等活動費・資料作成費・**資料購入費**・事務所費・事務費・人件費		
1	本領収書は、県議会議員水田裕一郎宛のものである	案分率	共通案分率　% それ以外の案分　100% 案分の説明 すべて政務活動に係るものであるため
		備考	新聞購読料（神戸新聞）（11月分）

12/6 支払い

領収証

2021年11月分 [redacted]

No. 1-224-0016-150

水田　裕一郎 様

銘柄	部	金額
神戸新聞朝刊※	1	3,930
合計		¥3,930
※は軽減税率対象品目		（内消費税等¥291）

お知らせ

毎度ご購読有難うございます。
左記の通り領収致しました。
8%対象　¥3,930
（消費税　¥291）

㈱神戸新聞播磨販売　飾磨支店
〒670-0973
兵庫県姫路市亀山１８４－７
TEL: 079-235-0206　FAX: 079-234-8440

領 神戸新聞 収

（添付様式2）

領収書等添付様式【共通】

（令和4年1月分）
（自由民主党）
（水田裕一郎）

整理番号	使途項目		
	調査研究費・研修費・会議費・広報広聴費・要請陳情等活動費・資料作成費・**資料購入費**・事務所費・事務費・人件費		
1	本領収書は、県議会議員水田裕一郎宛のものである	案分率	共通案分率　% それ以外の案分　100% 案分の説明 すべて政治活動に係るものであるため
		備考	新聞購読料（神戸新聞）（12月分） 1/5 支払い

領収証

2021年12月分

No. 1-331-0509-000

[redacted]

水田　裕一郎 様

銘柄	部	金額
神戸新聞朝刊※	1	3,930
合計		¥3,930
※は軽減税率対象品目		（内消費税等¥291）

お知らせ

毎度ご購読有難うございます。
左記の通り領収致しました。

8%対象　¥3,930
（消費税　¥291）

㈱神戸新聞播磨販売　飾磨支店
〒670-0973
兵庫県姫路市亀山１８４－７
TEL: 079-235-0206　FAX: 079-234-8440

領 神戸新聞 収

（添付様式2）

領収書等添付様式【共通】

（令和4年1月分）
（自由民主党）
（水田裕一郎）

整理番号	使途項目		
	調査研究費・研修費・会議費・広報広聴費・要請陳情等活動費・資料作成費・資料購入費・事務所費・事務費・人件費		
2	本領収書は、県議会議員水田裕一郎宛のものである	案分率	共通案分率　% それ以外の案分　100% 案分の説明 すべて政務活動に係るものであるため
		備考	播磨政経懇話会　会費 (R4.1月～6月分)

領収証

No.

兵庫県議会
議員　水田裕一郎　様

令和4年1月20日

金額　¥30,000－

但し令和4年1月～6月分会費
上記の金額正に領収いたしました

収入印紙	内訳
	税抜金額
	消費税額等（　%）

播磨政経懇話会

〒670-0964 姫路市豊沢町78 神戸新聞姫路本社内
電話(079)281—1122番代　FAX(079)281—2118

請　求　書

2022年1月11日

兵庫県議会
議員
水田　裕一郎　様

播磨政経懇話会事務局
姫路市豊沢町28
神戸新聞姫路本社内
電話(079)281-1122

下記の通りご請求申し上げます

御請求金額　30,000円

内　　訳	金　　額	概　　要
会　　費	30,000	
（令和4年1月～令和4年6月）		
合　　計	30,000	

会費は、2カ月以内に下記にお振り込みをお願い致します。
甚だ勝手ですが、送金手数料は貴社にてご負担をお願い申し上げます。

[redacted]

事務局　世話人　金田　啓子（かねだ　けいこ）

（添付様式７）

播磨政経懇話会 (2)

活 動 報 告 書

※政務活動費の透明性確保の観点から可能な限り具体的に記載すること

議員名	水田　裕一郎

活動名	播磨政経懇話会　会費　（令和４年１月～４年６月）
活動概要	○懇話会の趣旨・目的 地域の発展と会員の繁栄、相互の親睦に役立つことを目的に設立。毎月１回例会を開催し、会員の親睦・情報交換や交流の場である。 ○懇話会の活動内容 例会では、講演会を開催し、講演内容は、政治・経済・国際・文化・防災などのテーマを取り上げ、各界で活躍する方々を講師に迎え、最先端の情報を提供している。 以上のことから、政務活動に必要な信頼性のある情報を入手できる。 案 分 率　活動内容は、すべて政務活動である。

経費	領収書No	項目・内容	支出額	案分率(%)	政務活動費充当金額
	1 － 2	播磨政経懇話会　会費（R4.1月～6月分）	30,000	100	30,000
	－				
	－				
	－				
	－				
	合　　計		30,000		30,000

備考	

＊この様式は、「視察・調査活動」、「要請陳情活動」、「県政報告会・要望会等会議の開催」、「研修会への参加」、「意見交換会への参加」、「業務の委託」、「広報紙・誌の発行」を行った場合等、政務活動費を使用した全ての活動について作成する。

（添付様式2）

領収書等添付様式【共通】

（令和4年2月分）
（自由民主党）
（水田裕一郎）

整理番号	使途項目		
	調査研究費・研修費・会議費・広報広聴費・要請陳情等活動費・資料作成費・**資料購入費**・事務所費・事務費・人件費		
1	本領収書は、県議会議員水田裕一郎宛のものである	案分率	共通案分率　% それ以外の案分　100% 案分の説明 すべて政務活動に係るものであるため
		備考	新聞購読料（神戸新聞）（1月分） 2/7支払い

領収証

2022年01月分

No. 1-331-0509-000

[redacted]

水田　裕一郎 様

銘柄	部	金額
神戸新聞朝刊※	1	3,930
合計		¥3,930
※は軽減税率対象品目		（内消費税等¥291）

お知らせ

毎度ご購読有難うございます。
左記の通り領収致しました。
8%対象　¥3,930
（消費税　¥291）

㈱神戸新聞播磨販売　飾磨支店
〒670-0973
兵庫県姫路市亀山１８４－７
TEL：079-235-0206
FAX：079-234-8440

領 神戸新聞 収

（添付様式2）

領収書等添付様式【共通】

（令和4年2月分）
（自由民主党）
（水田裕一郎）

整理番号	使途項目		
	調査研究費・研修費・会議費・広報広聴費・要請陳情等活動費・資料作成費・**資料購入費**・事務所費・事務費・人件費		
2	本領収書は、県議会議員水田裕一郎宛のものである	案分率	共通案分率　　% それ以外の案分　100% 案分の説明 すべて政務活動に係るものであるため
		備考	兵庫ジャーナル購読料（令和3年10月～12月分）

2022年2月16日

領収書

水田　裕一郎　　様

￥8，400－

但し　　兵庫ジャーナル購読料R3年10月～12月分として

上記金額正に領収いたしました。

内
消費税等

現金	
小切手	

株式会社兵庫ジャーナル社
代表取締役　後藤
〒650-0011
神戸市中央区下山手通4丁目16-13
ファインコート下山手6F
TEL078-333-7560 FAX078-333-7563

（添付様式2）

領収書等添付様式【共通】

（令和4年3月分）
（自由民主党）
（水田裕一郎）

整理番号	使途項目	案分率	備考
1	調査研究費・研修費・会議費・広報広聴費・要請陳情等活動費・資料作成費・**資料購入費**・事務所費・事務費・人件費	共通案分率 %	
	本領収書は、県議会議員水田裕一郎宛のものである	それ以外の案分 100%	新聞購読料（神戸新聞）（2月分）
		案分の説明 すべて政務活動に係るものであるため	3/7支払い

領収証

2022年02月分

No. 1- 331-0509-000

[redacted]

水田　裕一郎 様

銘柄	部	金額
神戸新聞朝刊※	1	3,930
合計		¥3,930
※は軽減税率対象品目		（内消費税等¥291）

お知らせ

毎度ご購読有難うございます。
左記の通り領収致しました。
8%対象　¥3,930
（消費税　¥291）

㈱神戸新聞播磨販売　飾磨支店
〒670-0973
兵庫県姫路市亀山１８４－７
TEL: 079-235-0206　FAX: 079-234-8440

領 神戸新聞 収

（添付様式2）

領収書等添付様式【共通】

（令和4年3月分）
（自由民主党）
（水田裕一郎）

整理番号	使途項目	案分率	備考
	調査研究費・研修費・会議費・**広報広聴費**・要請陳情等活動費・資料作成費・資料購入費・事務所費・事務費・人件費		
2	本領収書は、県議会議員水田裕一郎宛のものである	共通案分率　% それ以外の案分　98% 案分の説明 政治活動以外の部分が全体の2%を占めるため	県政レポート郵送料「希望vol. 12」(@70x757通)

領収書

水田裕一郎　様

〔別納引受〕
区内特別特(定)BC　14.0g
@70　757通　¥52,990

小　計　¥52,990

郵便物引受合計通数　757通
課税計（10%）　¥52,990
（内消費税等　¥4,817）
非課税計　¥0

合計　¥52,990
お預り金額　¥52,990

〒100-8792　日本郵便株式会社
東京都千代田区大手町２－３－１
取扱日時：2022年 3月30日 13:21
発行No.220330A7643　端N02箱20
連絡先：夢前郵便局
TEL:079-336-0050

（添付様式７）　　県政報告郵送

活動報告書

※政務活動費の透明性確保の観点から可能な限り具体的に記載すること

議員名	水田裕一郎

活動名	県政レポート「希望ｖｏｌ．１２」の発行
活動概要	発行部数　６２，０００部 配布方法　郵送（５６，７３８部）・　手渡し 内　容　　別紙のとおり　県政全般並びに姫路市にかかる県政報告 案分率　　紙面面積で９８％案分とする

経費

領収書No	項目・内容	支出額	案分率(%)	政務活動費充当金額
3 － 2	県政レポート郵送料「希望ｖｏｌ．１２」(@７０ｘ７５７通)	52,990	98	51,930
3 － 3	県政レポート郵送料「希望ｖｏｌ．１２」(@７０ｘ５３２通)	37,240	98	36,495
3 － 4	県政レポート郵送料「希望ｖｏｌ．１２」(@５７ｘ１６，７４９通)	954,693	98	935,599
3 － 5	県政レポート郵送料「希望ｖｏｌ．１２」(@７０ｘ４３８通)	30,660	98	30,046
3 － 6	県政レポート郵送料「希望ｖｏｌ．１２」(@５７ｘ４，１９８通)	239,286	98	234,500
合　　計		1,314,869		1,288,570

備考	県政レポート「希望ｖｏｌ．１２」

＊この様式は、「視察・調査活動」、「要請陳情活動」、「県政報告会・要望会等会議の開催」、「研修会への参加」、「意見交換会への参加」、「業務の委託」、「広報紙・誌の発行」を行った場合等、政務活動費を使用した全ての活動について作成する。

（添付様式７）　　県政報告郵送 (2)

活 動 報 告 書

※政務活動費の透明性確保の観点から可能な限り具体的に記載すること

議員名	水田裕一郎

活動名	県政レポート「希望ｖｏｌ．１２」の発行
活動概要	発行部数　６２，０００部 配布方法　郵送（５６，７３８部）　　手渡し 内　容　　別紙のとおり　県政全般並びに姫路市にかかる県政報告 案分率　　紙面面積で９８％案分とする

経費	領収書No	項目・内容	支出額	案分率(%)	政務活動費充当金額
	3 － 7	県政レポート郵送料「希望ｖｏｌ．１２」(@８４ｘ８６２通)	72,408	98	70,959
	3 － 8	県政レポート郵送料「希望ｖｏｌ．１２」(@５７ｘ３４４２通)	196,194	98	192,270
	3 － 9	県政レポート郵送料「希望ｖｏｌ．１２」(@５７ｘ３，８９９通)	222,243	98	217,798
	3 －10	県政レポート郵送料「希望ｖｏｌ．１２」(@５７ｘ２５，８６１通)	1,474,077	98	1,444,595
	合　　計		1,964,922		1,925,622

備考	県政レポート「希望ｖｏｌ．１２」

＊この様式は、「視察・調査活動」、「要請陳情活動」、「県政報告会・要望会等会議の開催」、「研修会への参加」、「意見交換会への参加」、「業務の委託」、「広報紙・誌の発行」を行った場合等、政務活動費を使用した全ての活動について作成する。



もっと好きになる兵庫のため、やりぬく！

春光うららかな季節を迎えました。皆さまにおかれましては、益々ご健勝のことと心からお慶び申し上げます。

私は、議会活動に加え、昨年6月から**監査委員**として兵庫県の財務に関する事務の執行及び事業の経営管理を監査する職務にも従事し、慌ただしい日々を送っております。ご無沙汰のこと、お詫び申し上げます。

さて、わが国で初めて新型コロナウイルスの感染者が確認されてから、2年余が経過しました。この間、姫路みなと祭や秋祭りなどが2年連続で中止せざるをえない事態となりました。

人と人との接触や移動制限など働き方や暮らし方は大きく変わり、これまでの社会システムの転換が求められています。何よりも、まずは新型コロナウイルス対策の徹底により、感染拡大防止と社会活動の両立という困難な課題を克服しなければいけません。

また、皆さまが将来への夢や希望を持ち続けられる社会を構築するためには、これを支える行財政基盤の確立が不可欠であり、新型コロナ感染状況や経済動向などを十分見極め、持続可能な行財政運営を推進することが重要です。

新しく誕生した斎藤元彦知事の初編成となった令和4年度予算案は、このほど県議会で可決されました。斎藤知事が「新たな価値を生む経済の構築」「安全安心社会の先導」「未来を創る人づくり」「個性を磨く地域づくり」「県政運営の改革」の5つの重要施策のもと、これからどのような施策を展開していくのか、ポストコロナ時代にふさわしい兵庫の実現のため、私もしっかりとチェック機能を果たしてまいりたいと存じます。

ふるさと姫路の発展に向け、引き続き

【みんなが生き生きと笑顔で活気あふれるまち】

【ともに支え合い助け合える善意が循環する心のまち】

【経済を活性化し雇用が生まれる、元気なまち】

を目指しながら、県民の皆さまの「声」を「かたち」にするべく、精一杯頑張ってまいります。ご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

令和4年度 兵庫県政のポイント❶ 最優先課題は新型コロナ対策

	令和４年度	令和３年度	増　減	伸　率
一般会計	23,833 億円	27,304 億円	△3,471 億円	△12.7%
特別会計	15,943 億円	16,047 億円	△ 104 億円	△0.6%
公営企業会計	2,706 億円	2,717 億円	△ 11 億円	△0.4%
合　計	42,482 億円	46,068 億円	△3,586 億円	△7.8%

《新型コロナへの主な対応》

- ●入院医療体制の確実な確保（病床1,400床、宿泊療養施設16施設）
- ●３回目接種に向けた県独自の大規模接種会場（旧姫路市文化センター）など

令和４年度 兵庫県政のポイント❷ 「躍動する兵庫」へ 3つの視点

都市部も農山村地域も、子育て世代もお年寄りも、すべての県民の皆さまが安心して暮らし続けられる、だれも取り残さない兵庫づくりに全力で取り組みます。

新しい成長の種をまく

スタートアップの育成強化
中小企業等の革新（DX人材の育成等）
地場産業・農林水産業・観光の新展開
水素社会の推進（姫路港のCNP化等）
特色ある学校づくり　など

地域の価値を高める

五国の魅力を高める地域創生の推進
ひょうごフィールドパビリオン
チャレンジHYOGO就職大作戦の展開
スマートシティモデル事業の実施
スポーツ・芸術文化の振興　など

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

安全安心の網を広げる

ヤングケアラー支援体制の構築
発達障害児の保育園入園支援の拡充
困難を抱える妊産婦の支援
高齢者・障害者等の避難対策の推進
防犯・交通安全対策の強化　など

令和４年度 兵庫県政のポイント❸ 多様な地域に、個性（ひと）が輝く中播磨

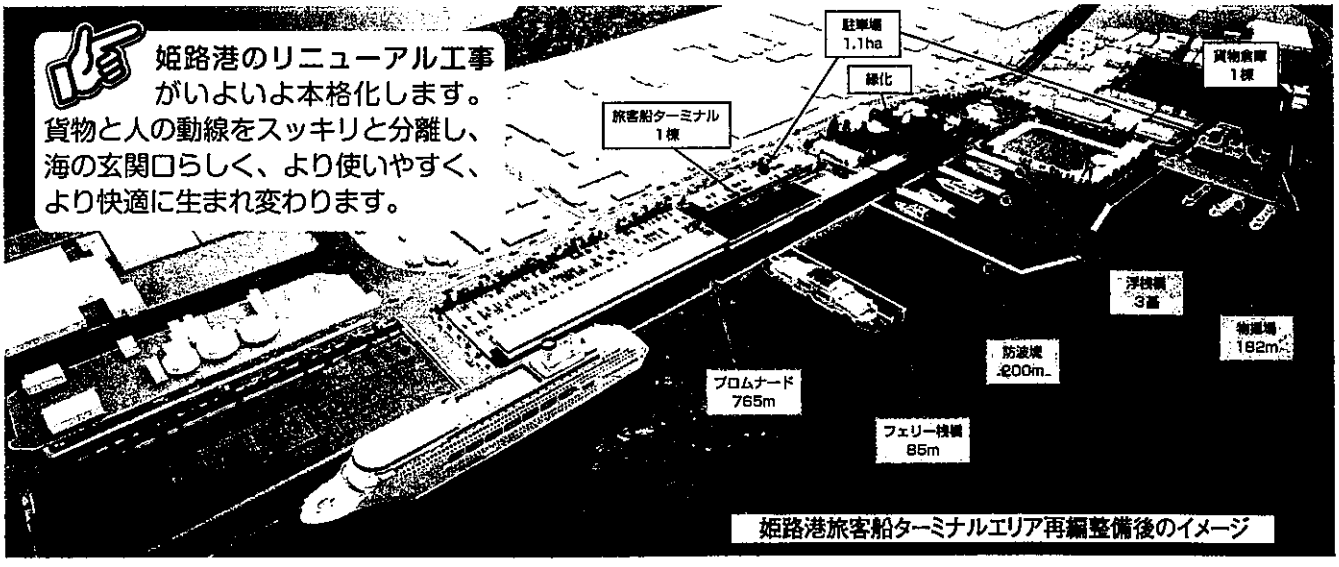
コロナ禍にありながらも、昨年４月には「アクリエひめじ」がオープンし、今年５月には県立はりま姫路総合医療センターが開院予定など、姫路駅周辺は活気と賑わいが戻りつつあります。また、日本のサプライチェーンの重要な拠点である姫路港でも、物流機能の強化や賑わい空間の創出など新たな事業が着実に進捗しています。令和４年度にふるさと姫路で展開される主な事業を紹介します。

Ⅰ 多様な人が行き交う「交流」中播磨

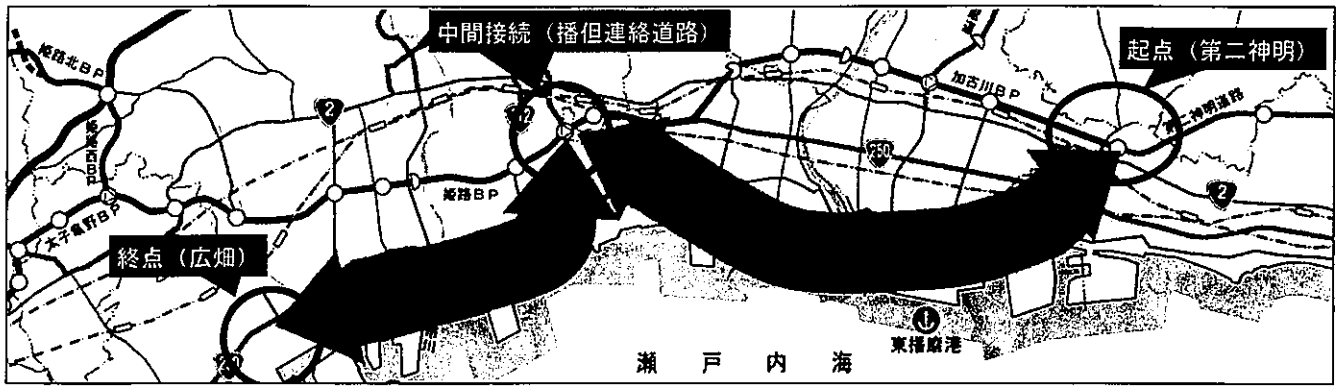
■姫路港の賑わいづくり（下図）

姫路港で旅客船ターミナルエリア再編整備が進んでいます。現在の施設配置では特にポートセンタービル周辺や旅客船ターミナル前で歩行者と貨物車両が接近して危険なことから、旅客機能と物流機能の分離を図るもので、総事業費約40億円の大掛かりな事業です。令和4年度は2階建の新しい旅客船ターミナルや長さ85mのフェリー桟橋に着工します。

新ターミナルは5年度初め、フェリー桟橋はターミナル正面で4年度末の完成予定で、６年度の全体完了後には、旅客船ターミナル横で民間主導による集客施設を整備することも検討しています。



姫路港旅客船ターミナルエリア再編整備後のイメージ



播磨臨海地域道路の内陸・加古川ルート（約36km）イメージ図

また、国際拠点港湾・姫路港の広畑港区では、マイナス14mの大水深岸壁増設と臨港道路網干沖線の新設、同広畑線の4車線化が270億円の総事業費で進められています。国と県の総力を結集し、姫路港の物流・交通機能を強化していきます。

姫路港広畑地区の事業は、①大水深岸壁、②網干沖線、③広畑線の３点セットで国際物流ターミナルを整備する一大国家事業です。私も県・市・地元経済界の皆さんとともに中央へ幾度も陳情に行かせていただきましたので、事業化採択されたことを大変うれしく感じております。

■元気を支える交流基盤の整備（上図）

地域が熱望する播磨臨海地域道路は、すでに第二神明～広畑の区間について「内陸・加古川ルート（約36km）」が選定され、今後は国において詳細ルートや構造の検討が行われることになっています。

早期完成に向け、事業主体の役割分担や有料道路事業の導入検討などについて、私も地元市町や地元経済界とともに国へ強く要望していきます。

播磨臨海地域道路では、県議会の促進期成議員連盟で事務局長を仰せつかっています。早期事業着手に向けて地域の機運を高める大会を今年は姫路市内で開催したいと考えております。

■日本遺産「銀の馬車道」プロジェクトの推進



サイクルトレインの運行

地域内外からの誘客促進へ、①「銀の馬車道」をイメージしたアート看板の制作支援、②「GIはりま」を中心に据えたフランスとの交流、③「ひょうごサイクリングモデルルート」を活用したイベント開催などに取り組みます。

■食と農で結ぶ夢街道づくり

ゆめさき夢ランタン祭り



農畜産物、塩田温泉や書写山など観光資源の多い夢前川流域で、①菜の花畑づくりなど地域農業と連携した交流イベント、②地元食品・料理と日本酒を楽しむ夢前テロワール事業を支援します。

姫路城マラソンの中止で延期されていた「ゆめさき夢ランタン祭り」は、4月2日に書写菜の花畑（姫路市夢前町玉田）で開催されます。

■播磨のさかなとブルーツーリズム支援

持続可能な漁業経営を目指し、①カキやアサリなど二枚貝の消費拡大プロモーション、②坊勢産「白鱚鰻」の家庭向け切り身セット試験販売、③漁業見学ツアーや漁村地域での民泊を推進します。

Ⅱ 新たな力が生まれ続ける「活力」中播磨

■水産資源を守り育てる増殖場の整備

漁業条件に恵まれない播磨灘中西部で地元産石材を用いた人工増殖場を造成し、メバルやカサゴなど漁業生産の安定化を図ります。

■SDGs力強化プロジェクト

姫路商工会議所が今年8月に開催する「Himeji SDGs EXPO 2022」を支援します。さまざまな企業が課題解決に向けて取り組む先進事例を紹介し、地域のSDGsへの取組を後押しします。

■高校生のための起業セミナー

若者のアントレプレナーシップ（起業家精神）を醸成し、地域の起業・創業を活発化するため、高校生が心構えや事業計画、マーケティングなど創業のポイントを学ぶセミナーを催します。

Ⅲ ステキなご近所さんで支え合う「つながり」中播磨

■農婚で縁結び in 中播磨

農業の担い手となる男性に未婚者が多く、後継者不足が課題になっています。地域の婚活をサポートするため、中播磨で魅力ある農村づくりに指導的役割を果たしている女性農業士とひょうご出会いサポートセンターとが連携した縁結び事業を実施します。

地域づくり活動の様子



■地域づくり活動の応援

兵庫県では地域の課題解決につながる取組を実践する各種団体を資金面でも支援しています。補助対象の特別枠に「カーボンニュートラル推進事業」「子育て応援事業」「『銀の馬車道』魅力 UP 事業」を設け、地域づくりの一層の活性化を推進します。

■小児救急医療・適切な受診行動の促進

小児科医師数の減少と高齢化などで中播磨圏域の一次救急を担う姫路市休日・夜間急病センターの診療体制維持が難しくなっています。この状況を鑑み、病状に応じた適切な受診行動を促すとともに、コンビニ受診抑制のための啓発活動に力を入れます。

■地域を支える看護人材の確保

兵庫県看護協会、民間病院協会などと連携して、中・西播磨管内の病院がそれぞれの魅力を伝えるとともに、ハローワークなどの協力のもと、潜在看護師のための相談などを行う「看護職合同就職説明会」の開催を支援します。

Ⅳ 次代に受け継ぐ「ふるさと」中播磨

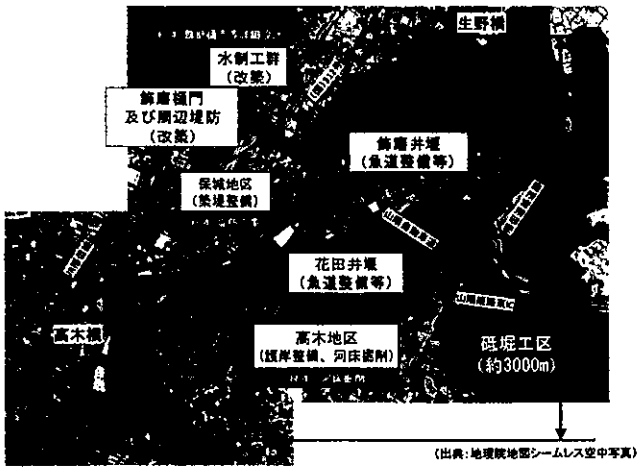
■人と野生動物が共生できる地域の創出

農業の現場で有害鳥獣の被害が年々深刻になってきています。狩猟者の高齢化が進んでいるため、有害鳥獣の被害対策を担う人材を育成していかなければなりません。未経験者や高校生向けの体験会を通じて「狩猟」への理解を深めてもらいます。

■災害に強い社会基盤の整備

自然災害に対する安全・安心を確保するため、治水対策(市川と八家川)や地震対策(国道 250 号汐見橋)、高潮対策（姫路港大津吉美地区・浜田地区)、土砂災害対策（白鳥台・才・糸田など）を進めます。

・市川の河川改修（下図）では、引き続き高木地区の河床掘削工事を進めるとともに、保城地区の堤防工事と飾磨樋門の詳細設計に着手します。



八家川の洪水調節池整備（下図）に関連し、令和 4 年度は流域の浸水被害を広範囲に軽減するための遮水矢板を設置する工事に着手します。



■老朽化対策の推進

「ひょうごインフラ・メンテナンス 10 箇年計画」に基づき、計画的・効率的に社会基盤整備の老朽化対策を推進します。以下は主な事業箇所です。

・道　路：阿保橋　白浜姫路停車場線　H30 ～ R4
・河　川：汐入川排水機場　H22 ～ R4
・港　湾：姫路港中島地区岸壁　H31 ～ R5

「あなたの声を県政に」―― ご意見はお気軽に 水田裕一郎事務所 まで
TEL.079-235-6201　FAX.079-235-6202　ホームページ http://www.yuichiro-mizuta.com/

（添付様式2）

領収書等添付様式【共通】

（令和4年3月分）

（自由民主党）

（水田裕一郎）

整理番号	使途項目	案分率	
	調査研究費・研修費・会議費・**広報広聴費**・要請陳情等活動費・資料作成費・資料購入費・事務所費・事務費・人件費		
3	本領収書は、県議会議員水田裕一郎宛のものである	共通案分率 %	
		それ以外の案分 98%	
		案分の説明	政務活動以外の部分が全体のX %を占めるため
		備考	県政レポート郵送料「希望vol. 12」(@70x532通)

領収書

水田裕一郎 様

［別納引受］

区内特別特(定)BC		14.0g
@70	532通	¥37,240
小　計		¥37,240
郵便物引受合計通数		532通
課税計（10%）		¥37,240
(内消費税等		¥3,385)
非課税計		¥0
合計		¥37,240
お預り金額		¥40,240
おつり		¥3,000

〒100-8792　日本郵便株式会社
東京都千代田区大手町２－３－１
取扱日時：2022年 3月30日 13:56
発行No.220330A0547　端N93箱70
連絡先：播磨山崎郵便局
TEL:0570-943-279

（添付様式2）

領収書等添付様式【共通】

（令和4年3月分）
（自由民主党）
（水田裕一郎）

整理番号	使途項目	案分率	
	調査研究費・研修費・会議費・**広報広聴費**・要請陳情等活動費・資料作成費・資料購入費・事務所費・事務費・人件費		
4	本領収書は、県議会議員水田裕一郎宛のものである		共通案分率　% それ以外の案分　98% 案分の説明 政務活動以外の部分が全体の２%を占めるため
		備考	県政レポート郵送料「希望vol. 12」(@57x16，749通)

領収書

水田裕一郎　様

［別納引受］
区内特別特特(定)BC
@57　16,749通　¥954,693

小　計　¥954,693

郵便物引受合計通数　16,749通
課税計（10%）　¥954,693
（内消費税等　¥86,790）
非課税計　¥0

合計　¥954,693
お預り金額　¥960,693
おつり　¥6,000

印紙税申告納
付につき麹町
税務署承認済

〒100-8792　日本郵便株式会社
東京都千代田区大手町２－３－１
取扱日時：2022年 3月30日 13:59
発行No.220330A2224　端N51箱02
連絡先：姫路郵便局
TEL:0570-943-219

（添付様式2）

領収書等添付様式【共通】

（令和4年3月分）
（自由民主党）
（水田裕一郎）

整理番号	使途項目	案分率	備考
	調査研究費・研修費・会議費・**広報広聴費**・要請陳情等活動費・資料作成費・資料購入費・事務所費・事務費・人件費		
5	本領収書は、県議会議員水田裕一郎宛のものである	共通案分率 % それ以外の案分 98% 案分の説明 政務活動以外の部分が全体の２％を占めるため	県政レポート郵送料「希望vol. 12」(@70x438通)

領収書

水田裕一郎 様

［別納引受］
区内特別特(定)BC 14.0g
@70 438通 ¥30,660

小 計 ¥30,660

郵便物引受合計通数 438通
課税計（10%） ¥30,660
（内消費税等 ¥2,787）
非課税計 ¥0

合計 ¥30,660
お預り金額 ¥30,660

〒100-8792 日本郵便株式会社
東京都千代田区大手町２－３－１
取扱日時：2022年 3月30日 14:29
発行No.220330A0010 端N85箱11
連絡先：林田郵便局
TEL:079-261-3500

（添付様式2）

領収書等添付様式【共通】

（令和4年3月分）
（自由民主党）
（水田裕一郎）

整理番号	使途項目	案分率	備考
6	調査研究費・研修費・会議費・**広報広聴費**・要請陳情等活動費・資料作成費・資料購入費・事務所費・事務費・人件費	共通案分率　% それ以外の案分　98% 案分の説明 政務活動以外の部分が全体の２％を占めるため	県政レポート郵送料「希望vol. 12」(@57x4,198通)

本領収書は、県議会議員水田裕一郎宛のものである

領収書

水田裕一郎　様

［別納引受］
区内特別特特(定)BC
@57　4,198通　¥239,286

小　計　¥239,286

郵便物引受合計通数　4,198通
課税計（10%）　¥239,286
(内消費税等　¥21,753)
非課税計　¥0

合計　¥239,286
お預り金額　¥239,286

印紙税申告納付につき麹町税務署承認済

〒100-8792　日本郵便株式会社
東京都千代田区大手町２－３－１
取扱日時：2022年 3月30日 14:49
発行No.220330A5785　端N79箱21
連絡先：御着郵便局
TEL:0570-943-611

（添付様式2）

領収書等添付様式【共通】

（令和4年3月分）
（自由民主党）
（水田裕一郎）

整理番号	使途項目
	調査研究費・研修費・会議費・**広報広聴費**・要請陳情等活動費・資料作成費・資料購入費・事務所費・事務費・人件費

整理番号	
7	本領収書は、県議会議員水田裕一郎宛のものである

案分率	共通案分率　%
	それ以外の案分　98%
	案分の説明 政務活動以外の郵送物全体の2%を占めるため
備考	県政レポート郵送料「希望vol. 12」(@84x862通)

領収書

水田裕一郎　様

［別納引受］
第一種定形　14.0g
@84　862通　¥72,408

小　計　¥72,408

郵便物引受合計通数　862通
課税計（10%）　¥72,408
（内消費税等　¥6,582）
非課税計　¥0

合計　¥72,408
お預り金額　¥80,408
おつり　¥8,000

印紙税申告納
付につき麹町
税務署承認済

〒100-8792　日本郵便株式会社
東京都千代田区大手町２－３－１
取扱日時：2022年 3月30日 15:29
発行No.220330A6740　端N54箱01
連絡先：姫路細江郵便局
TEL:079-234-3910

（添付様式2）

領収書等添付様式【共通】

（令和4年3月分）
（自由民主党）
（水田裕一郎）

整理番号	使途項目
8	調査研究費・研修費・会議費・**広報広聴費**・要請陳情等活動費・資料作成費・資料購入費・事務所費・事務費・人件費

案分率	
	共通案分率　%
	それ以外の案分　98% 案分の説明 政務活動以外の部分が全体の２％を占めるため
備考	県政レポート郵送料「希望vol. 12」(@57x3442通)

領収書

水田裕一郎　様

［別納引受］
区内特別特特(定)BC
@57　3,442通　¥196,194

小　計　¥196,194

郵便物引受合計通数　3,442通
課税計（10%）　¥196,194
(内消費税等　¥17,835)
非課税計　¥0

合計　¥196,194
お預り金額　¥200,194
おつり　¥4,000

印紙税申告納
付につき麹町
税務署承認済

〒100-8792　日本郵便株式会社
東京都千代田区大手町２－３－１
取扱日時：2022年 3月30日 15:41
発行No. 220330A6274　端N27箱11
連絡先：香寺郵便局
TEL:0570-943-850

（添付様式2）

領収書等添付様式【共通】

（令和4年3月分）
（自由民主党）
（水田裕一郎）

整理番号	使途項目
9	調査研究費・研修費・会議費・**広報広聴費**・要請陳情等活動費・資料作成費・資料購入費・事務所費・事務費・人件費

案分率	
	共通案分率　％
	それ以外の案分　98％
	案分の説明 政務活動以外の部分が全体の２％を占めるため
備考	県政レポート郵送料「希望vol. 12」(@57x3,899通)

領収書

水田裕一郎　様

［別納引受］
区内特別特特(定)BC　14.0g
@57　3,899通　¥222,243

小　計　¥222,243

郵便物引受合計通数　3,899通
課税計（10%）　¥222,243
(内消費税等　¥20,203)
非課税計　¥0

合計　¥222,243
お預り金額　¥230,243
おつり　¥8,000

印紙税申告納付につき麹町税務署承認済

〒100-8792　日本郵便株式会社
東京都千代田区大手町２－３－１
取扱日時：2022年 3月30日 16:30
発行No. 220330A3432　端N84箱02
連絡先：飾西郵便局
TEL:079-266-3642

（添付様式2）

領収書等添付様式【共通】

（令和4年3月分）
（自由民主党）
（水田裕一郎）

整理番号	使途項目		
	調査研究費・研修費・会議費・**広報広聴費**・要請陳情等活動費・資料作成費・資料購入費・事務所費・事務費・人件費		
10	領収書（写真は）、別添のとおり。	案分率	共通案分率　% それ以外の案分　98% 案分の説明 政務活動以外の部分が全体の２%を占めるため
		備考	県政レポート郵送料「希望vol. 12」(@57x25, 861通)

領収書

毎度ありがとうございます。

お客様名：水田裕一郎　様
お客様番号：
住　　所：〒

料金額	十	億	千	百	十	万	千	百	十	円
			¥	1	4	7	4	0	7	7

別納引受
（内訳）

収納内訳

現金	1,474,077円
証紙	-
切手	-
小切手	-

〈種別〉	〈特殊取扱〉	〈量目/サイズ〉	〈通(個)数〉	〈単価(円)〉	〈料金(円)〉	〈摘要〉
第１種定形区内3ＢＣ2		25.0g	25,861	57	1,474,077	
		小計			1,474,077	

料金計	1,474,077円	割引計	0円	課税計	1,474,077円
				(内消費税等	134,007円)
				非課税計	0円
				合計	1,474,077円

お預り 現金	1,480,082円
おつり	6,005円

上記のとおり領収しました。

〒 100-8792 日本郵便株式会社
東京都千代田区大手町２－３－１
連 絡 先 ： 姫路南郵便局
電話番号 ： 0570-943-632

発行番号 ： 220330d0001
発行日時 ： 2022年 3月30日 14:04

印紙税申告納付につき麹町税務署承認済

領収日
2022. 03. 30

20220330－2001－430400－09466177－220330d0001－001